

### 筑北村の人口

総人口	4,920人
男	2,416人
女	2,504人
戸数	1,888戸

(平成27年10月31日現在)

## 平成26年度決算の状況

平成26年度決算が議会9月定例会で認定されました

### 普通会計の決算状況

普通会計（自治体間の財政比較のため、統計上統一的に用いられる会計区分。筑北村においては、一般会計とバス会計が含まれます。）では、歳入総額46億1,462万1千円に対し、歳出総額44億594万4千円で、2億867万7千円の黒字となりました。

#### 歳入の状況

歳入は、主に国庫支出金、地方債などが増加し、前年度に比べ2億6,982万6千円（6.2%）増加しました。

#### 〔村税〕

主に村民税（個人）及びたばこ税の減収により、前年度に比べ425万1千円（1.0%）減少しました。

#### 歳出の状況

歳出は、主に普通建設事業費などが増加し、前年度に比べ2億2,203万円（5.3%）増加しました。

#### 〔人件費〕

特別職給料及び社会保険料の増などにより、前年度に比べ808万8千円（1.0%）増加しました。

#### 〔公債費〕

近年の繰上償還などにより地方債現在高が減少しているため、繰上償還額を除くと、前年度に比べ3,642万3千円（6.0%）減少しました。

#### 〔積立金〕

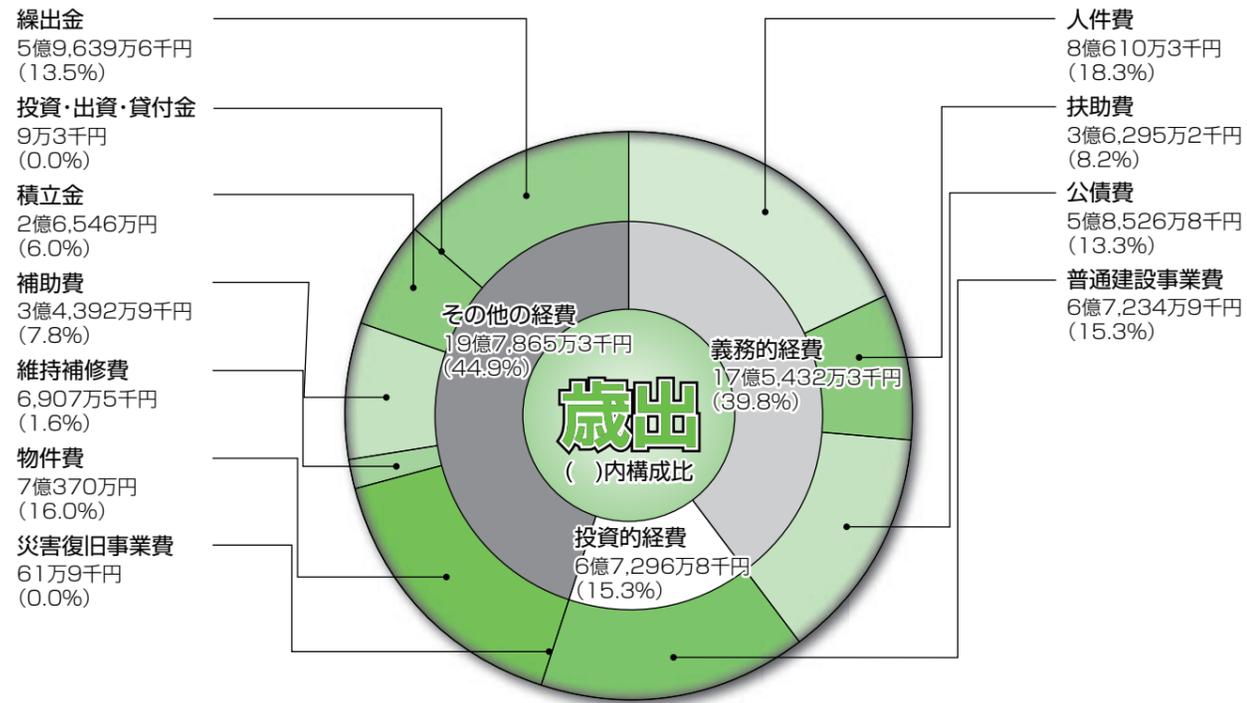
財政調整基金への積立金減などにより、前年度に比べ6,719万1千円（20.2%）減少しました。

#### 〔投資的経費〕

災害復旧事業費は前年度に比べ減少しましたが、普通建設事業費が大型事業（本城庁舎改修、学校体育館機能強化）の実施などにより増加したため、全体として2億9,846万円（79.7%）増加しました。

### 平成26年度の主な事業(目的別の内訳)

総務費 (10億807万5千円)	・本城庁舎改修事業 ・高速情報通信網整備事業 ・定住促進助成事業	商工費 (7,975万9千円)	・住宅リフォーム等補助事業 ・観光施設整備事業 ・商工指導事業補助金
民生費 (9億3,948万円)	・結婚、出生祝い金 ・坂北保育園改修事業(H25繰越) ・障害者・乳幼児等福祉医療費 ・福祉、子育て世帯臨時給付金	土木費 (2億4,311万6千円)	・村道宮ノ前線、向原線、学校線、みどり町北沢線改良事業 ・道路ストック総点検事業 ・橋梁修繕事業 ・村営住宅修繕事業
衛生費 (4億2,090万4千円)	・各種検診、予防接種等 ・太陽光発電設置補助事業 ・可燃、不燃、資源物等処理費	消防費 (1億7,789万5千円)	・消防車(軽積載車1台)整備事業 ・ヘリポート建設事業(H25繰越) ・防犯灯新設、修繕事業
農林水産業費 (3億4,056万1千円)	・鳥獣被害防止対策事業 ・水路改修事業 ・松枯損木伐採委託事業	教育費 (5億4,535万円)	・体育館等防災機能強化事業 ・閉校記念誌等作成委託事業 ・坂北小学校給食棟増築事業 ・文化財施設補修事業
議会費(6,491万7千円)	災害復旧費(61万9千円)	公債費(5億8,526万8千円)	<b>合計44億594万4千円</b>



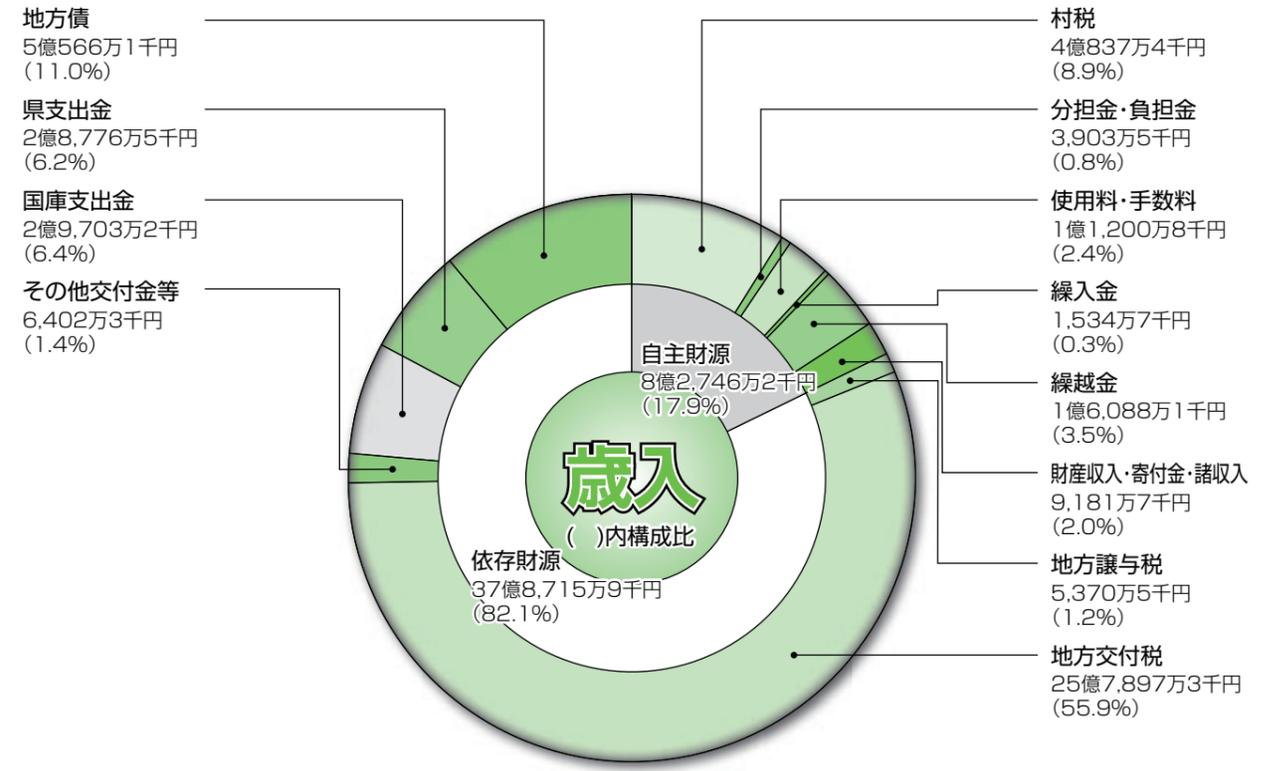
《歳出の内訳》(性質別)  
歳出総額 44億594万4千円

〔地方交付税〕 普通交付税、特別交付税ともに減少し、前年度に比べ4,398万5千円（1.7%）減少しました。

〔国庫支出金〕 学校施設環境改善交付金による補助事業（小・中学校の体育館機能強化工事など）の増などにより、前年度に比べ8,983万5千円（43.4%）増加しました。

〔繰入金〕 村債の繰上償還のために取り崩した減債基金の減少などにより、前年度に比べ1,588万8千円（50.9%）減少しました。

〔地方債〕 合併特例債及び全国防災事業債の増などにより、前年度に比べ2億2,299万3千円（78.9%）増加しました。



《歳入の内訳》  
歳入総額 46億1,462万1千円

### 基金(貯金)残高の状況

住民1人当たり61万5千円で、前年度に比べ5万3千円増加しました。

基金名	基金残高	住民1人当たり
財政調整基金	22億2,835万4千円	44万9千円
減債基金	4億2,839万8千円	8万6千円
地域福祉基金	1億5,910万円	3万2千円
ふるさと水と土保全基金	900万円	2千円
ふるさとづくり基金	215万6千円	0千円
地域振興基金	1億6,136万8千円	3万3千円
国民健康保険財政調整基金	6,000万7千円	1万2千円
簡易水道事業基金	175万5千円	0千円
簡易水道減債基金	81万7千円	0千円
合計	30億5,095万5千円	61万5千円

※住民1人当たりの金額は、平成26年度末の住基人口(4,958人)で算出しています。

※「0千円」という表記は、千円未満の金額があることを表しています。

## 筑北村の財政指標

地方公共団体の財政の健全化に関する法律により、平成26年度決算の健全化判断比率と公営企業の資金不足比率を公表します。

### 《健全化判断比率の状況》

指標名	H26	H25	早期健全化基準	財政再生基準	説明
実質赤字比率	-	-	15.00%	20.00%	普通会計の赤字の割合を示す指標。赤字がありませんので数値が入りません。
連結実質赤字比率	-	-	20.00%	30.00%	特別会計も含めた全ての会計の赤字の割合を示す指標。全会計で赤字がありませんので数値が入りません。
実質公債費比率	8.0%	9.5%	25.0%	35.0%	公債費(借金返済額)やそれに準じる経費の財政に対する負担の程度を示す指標。近年の繰上償還により地方債現在高が減少していることや元利償還金が減少傾向にあることなどから、対前年度比で1.5%減少となりました。
将来負担率	-	-	350.0%		一般会計等の公債費のほか将来的に支出が見込まれる経費の財政規模に占める割合を示す指標。前年度と同様に、将来負担額に対して充当可能な財源等が上回る結果となり、数値なしとなりました。

### 《資金不足比率の状況》

この指標は、公営企業会計(全部で7会計)の資金不足の状況を示すものですが、資金不足を生じている会計はありませんでした。 ※全会計「数値なし」

### 特別会計の決算状況

特別会計では、全会計において黒字の決算となりました。

平成26年度の主な支出内容は、とくら温泉施設では、指定管理料の他、プレハブ冷凍冷蔵庫の入替工事など、差切峡温泉施設では、客室や大広間のFF温風暖房機の購入など、冠着温泉施設では、指定管理料の他、雨樋やエレベータの修繕工事など、簡易水道事業では、六工ポンプ室改良修繕工事や浄水場等のポンプ修繕など、集落排水事業では、東条処理施設の機能強化事業に係る防水防食工事など、合併浄化槽事業では、合併浄化槽6基を設置しました。



一般会計から特別会計への繰出金は、全体で6億1,832万2千円(バス事業特別会計への繰出金2,192万6千円を含む)となりました。

### 《特別会計歳入歳出決算額の状況》

特別会計名	歳入決算額 ①	歳出決算額 ②	差引額 ③(①-②)	繰越財源 ④	実質収支額 ③-④	
公営事業	国民健康保険	7億8,586万2千円	7億8,009万5千円	576万7千円		576万7千円
	国民健康保険診療所	6,749万円	6,367万4千円	381万6千円		381万6千円
	後期高齢者医療	6,239万7千円	6,214万4千円	25万3千円		25万3千円
	介護保険	7億7,023万7千円	7億5,521万8千円	1,501万9千円		1,501万9千円
公営企業	宅地造成事業	78万3千円	61万8千円	16万5千円	9万7千円	6万8千円
	とくら温泉施設	1,494万6千円	1,485万3千円	9万3千円		9万3千円
	差切峡温泉施設	3,427万7千円	3,145万8千円	281万9千円		281万9千円
	冠着温泉施設	3,354万8千円	3,322万3千円	32万5千円		32万5千円
	簡易水道事業	2億1,890万2千円	2億342万5千円	1,547万7千円	1,309万円	238万7千円
	集落排水事業	1億8,061万8千円	1億7,962万7千円	99万1千円		99万1千円
	合併浄化槽事業	7,377万3千円	7,250万5千円	126万8千円		126万8千円
合計	22億4,283万3千円	21億9,684万円	4,599万3千円	1,318万7千円	3,280万6千円	

### 地方債(借金)残高の状況

住民1人当たり129万8千円で、前年度に比べ1万4千円減少しました。

会計名	地方債残高	住民1人当たり
一般会計	39億975万3千円	78万9千円
国民健康保険診療所特別会計	71万2千円	0千円
宅地造成事業特別会計	465万6千円	1千円
簡易水道事業特別会計	10億8,660万円	21万9千円
集落排水事業特別会計	10億8,183万3千円	21万8千円
合併浄化槽事業特別会計	3億5,205万4千円	7万1千円
合計	64億3,560万8千円	129万8千円

※住民1人当たりの金額は、平成26年度末の住基人口(4,958人)で算出しています。

※「0千円」という表記は、千円未満の金額があることを表しています。

## マイナンバー制度に便乗した不正な勧誘や 個人情報の取得にご注意ください!!

最近、マイナンバー制度を「かたって」不正な勧誘や個人情報の取得を行おうとする電話、メール、手紙、訪問等に関する情報が寄せられています。このような不審な電話、メール、手紙、訪問等には**十分注意**し、内容に応じて、前頁で掲載している相談窓口をご利用ください。

- マイナンバーの利用範囲は、法律で、社会保障、税、災害対策の3つの行政分野に限られており、原則、顔写真付きの身分証明証などで本人確認を徹底することになっています。
- マイナンバー（個人番号）や、口座番号などを電話などで聞くことはありません。不審な電話やメールはすぐに切るか無視してください。このようなことがあった場合記載している相談窓口へ連絡ください。

**ご注意ください!!**



- マイナンバーの通知や利用、個人番号カードの交付などの手続で、
  - ・国の関係省庁や地方自治体などが、**口座番号や口座の暗証番号、所得や資産の情報、家族構成や年金・保険の情報などを聞いたり、お金やキャッシュカードを要求したりすることは一切ありません。**
  - ・ATMの操作をお願いすることも一切ありません。こうした**内容の電話や手紙、訪問には応じない**でください。
- 電話、メール、訪問などにより、マイナンバーの安全管理対応の困難などを過度に**誇張した商品販売や不正な勧誘**などには十分注意してください。
- マイナンバーの関連であることをかたったメールが送られてきた場合、自分の勤務先など送付者が明らかなものを除き、**安易に開封しないよう**、注意してください。
- 「なりすまし」の郵送物にご注意ください!**
  - ・マイナンバーは、「通知カード個人番号カード交付申請書在中」、「転送不要」と赤字で書かれた封筒に入って、**簡易書留で各世帯に郵送**されます。普通郵便でポストに入っていることはありません。また、**配達員が代金を請求したり、口座番号などの情報を聞いたり**することはありません。
  - ・個人番号カードの交付申請の返信用封筒には、顔写真や個人情報を含んだ申請書を入れて、返信いただくことにしています。返信用封筒の宛先が「地方公共団体情報システム 機構」であるか、ご確認ください。**個人番号カードの交付申請書に口座番号などを記載することはありません。**
- 「あなたの名前やマイナンバーを貸してほしい」といった依頼は詐欺の手口です。こうした手口で、人を欺くなどして、**他人のマイナンバーを取得することは法律により罰せられます。**なお、**不正な提供依頼を受けて自分のマイナンバーを他人に教えてしまっても、刑事責任を問われることはありません。**

## 筑北村は 11月中旬から 送付開始

マイナンバー

通知カードは住民の方々にマイナンバー（個人番号）を通知する紙製のカードで、住民票を有する全ての住民の方に簡易書留により郵送されます。役場などの各手続きに使用したり、個人番号カードの交付を受けるときにも必要となりますので、受け取られた通知カードはなくさないように大切にしてください。

### 個人番号カード申請方法

通知カードとともに送付される個人番号カード交付申請書により申請すると、平成28年1月から個人番号カードの交付を受けることができます。

申請方法については以下①～③のいずれかの方法で申請いただけます。

- ① 郵便による申請  
個人番号カードの交付申請書にご本人の顔写真を貼り、返信用封筒に入れて郵便ポストへ投函。
- ② スマートフォンによる申請  
スマートフォンで顔写真を撮影し申請用ウェブサイトからオンラインで申請。
- ③ パソコンによる申請  
デジタルカメラで顔写真を撮影し申請用ウェブサイトからオンラインで申請。



### 《マイナンバー制度全般のご相談はこちら》

- 内閣府 マイナンバー専用コールセンター 0570-20-0178  
※平日 9:30～22:00 土日祝日（年末年始を除く）9:30～17:30

### 《通知カードや個人番号カードのご相談はこちら》

- 総務省 個人番号カードコールセンター 0570-783-578  
※平日 8:30～22:00 土日祝日（年末年始を除く）9:30～17:30

### 《不審な電話などを受けたらこちら》

- 消費者ホットライン 188（いやや!）  
※原則、最寄りの市区町村の消費生活センターや消費生活相談窓口などをご案内します。相談できる時間帯は、相談窓口により異なります。

### 《詐欺など被害に遭われたらこちら》

- 警察相談専用電話 #9110  
又は最寄りの警察署まで  
※#9110は、原則、平日の8:30～17:15（各都道府県警察本部で異なります。土日祝日・時間外は、24時間受付体制の一部の県警を除き、当直又は留守番電話で対応）

### 《マイナンバーを含む個人情報（特定個人情報）取扱に関する苦情はこちら》

- 特定個人情報保護委員会 苦情あつせん相談窓口 03-6441-3452  
※平日 9:30～12:00、13:00～17:30  
☆村でもマイナンバーに関するお問合せに対応します。  
筑北村役場 総務課・住民福祉課 66-2111 まで

ホットスポット **ちくほく**

「ガイドブックのイメージ」を掲載すること、若い人が手に取ってみたいと思うような、親しみやすくてちょっとおしゃれな見た目にするのでした。そこで、ガイドブック全体のデザインは、村内在住のデザ

ガイドブックのイメージ

筑北村への移住に関する情報をまとめたガイドブックの改訂版が10月に完成しました。制作に関わってきた、地域おこし協力隊の滝沢・大場から、改訂版ガイドブックについてご紹介いたします。



**筑北村移住ガイドブックが新しくなりました!**

移住者でもある私たちが、どんなガイドブックが魅力的だろう?と考えた時に、一番意識したことは、移住希望者が本当に欲しい「生活に密着した情報」を掲載すること、若い人が手に取ってみたいと思うような、親しみやすくてちょっとおしゃれな見た目にするのでした。そこで、ガイドブック全体のデザインは、村内在住のデザ

ガイドブックは、明るく温かみのある日本の伝統色でまとめられています。



イナーの小林美貴さんをお願いすることにしました。小林さんは、昨年10月に東京から筑北村に移住された方で、ご自身の体験を活かせるという点でもぴったりの方でした。(写真中央)

ガイドブックの中で一番こだわったのが、特産品と郷土食の紹介ページです。食卓に並ぶのは特別な料理ではありません。おやきやもえぎ豆腐、漬物など、素朴な家庭料理ばかりです。温



美味しいちくほく

住ガイドブックの「キャッチフレーズ」を公募しました。38名の方から79作品という予想を超える数の応募があり、その中で決定したのが、「ちくほくでちようどいい暮らし ほっとする暮らし」というキャッチフレーズです。アクセスの良さから、不便すぎない程よい田舎暮らしができることを筑北暮らしの売りにしていくことが決まりました。このキャッチフレーズにぴったり合うと選ばれたのが表紙の写真です。大あくびをしている冠着駅の猫のミイの姿に、ほっとしませんか?

移住ガイドブックをご希望の方は、役場又は支所にお越しください。

ガイドブック制作にあたり、ご協力いただきました皆様、本

移住者の声

実際に移住した方の体験談は、移住希望者が一番欲しい情報の一つです。そこで、できるだけ多くの移住者の方を紹介できるように工夫しました。移住した方へのインタビューは、私たちが筑北村の良さを教えていただく機会にもなりました。ガイドブックには色々な方からのメッセージが込められています。ぜひ皆さんも手に取って見てください。

1. 介護保険制度の改正について

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができることを目的に、地域と医療機関、行政が一体となり協力し合いながら支えていく事業が、平成30年4月までに導入されます。今後、地域住民の方々にも「高齢者の生活支援・介護予防の充実を促進する事業」等でご協力いただきたいと思います。(詳しくは次回よりご説明します。)

2. 輝きさん (村のお元気なお年寄りをご紹介します)



**若林 久子さん**  
 ・坂井地域草湯在住  
 ・大正11年11月23日生まれの92歳  
 ・娘さん夫婦と3人暮らしです。

若林さんは、安曇野市明科生まれ。25歳の時にお嫁に来ました。色打掛を着て聖高原駅まで汽車に乗り、坂井の嫁ぎ先まで7キロの道程を歩いて来ましたが、すごく山の中で驚かれたそうです。

とても働き者の久子さんは、若いころは昼間は農作業をやり、夜は炭の俵を編んで売り、仕事の合間には近所の建設会社に土木作業に行きました。豚を飼ったこともあります。農作業は今でも現役で、夏場は朝5時から、豆トラ(小型耕運機)で畑を耕し、季節の野菜を作っています。

野菜作りの先生で、種を蒔く時期をご近所さんが聞きに来ることもあるそうです。一昨年肩を骨折され、これからは車椅子の生活になるだろうと、ご家族が車椅子を借り、シルバーカーを購入しましたが、畑仕事がりハビリになり、一度も使うことがなく、完全復帰を果たしました。そんな久子さんにお話しをお聞きしました。

- ① 趣味は何ですか?**  
畑仕事。季節の野菜を作り、ご近所さんやお孫さんにあげる。人に尽くすことが生きがい。
- ② 楽しみにしていることは何ですか?**  
お風呂仲間と憩いの日に村バスに乗り、冠着荘へ入浴に行くこと。(手作りの料理を持っていき、仲間と話をしながら食べること。)
- ③ 毎日続けていることはなんですか?**  
日記をつけていること。(5年日記をつけていて、野菜の種をまいた日等を書き留めている。)
- ④ 健康の秘訣は何ですか?**  
食べたいものを食べたいだけ食べる。 (グラタンやピザなどチーズを使った料理が大好き。肉も好きで、一人焼肉をするのが至福の時。)
- ⑤ 将来の夢は何ですか?**  
元気で畑仕事を続けていくこと。(豆トラ(小型耕運機)で畑を耕し、作った野菜を人にあげて、喜んでもらうこと。)  
憩いの日にお風呂仲間と入浴に行くこと。(現在の生活を継続していくこと。)  
※ご家族や、友人に囲まれ、楽しく過ごされているライフスタイルに憧れました。いつまでもお元気で、生活を楽しんでください。ご協力ありがとうございました。(次回の「輝きさん」は、本城地域を予定しています。)

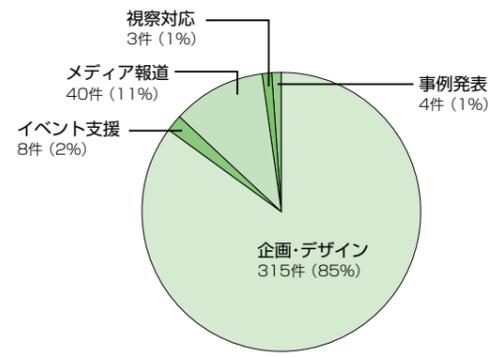


**夏より危険! 冬の「かくれ脱水」に注意!!**  
 冬は乾燥した気候が続きます。体にとって快適な湿度は、50~60%ですが冬場の湿度は50%以下になることが少なくありません。  
 ☆室内が乾燥しない工夫をしましょう。  
 ☆喉がかわいていなくてもこまめに水分を摂りましょう。

**地域おこし協力隊活動報告**  
「活動報告会を行いました」

8月23日に坂北総合福祉センターにて現在活動中の地域おこし協力隊4名の活動報告会を行いました、約50名の参加がありました。当日は活動報告の他、担当職員より地域おこし協力隊制度の説明、質疑応答・意見交換等を行いました。

**「産業課協力隊の活動」**



平成25年4月～27年8月までの合計

主に左図グラフは食品製造販売等相談窓口の相談案件で、85%は商品ラベルやポップ、ポ

スター等の企画・デザイン案件に集中しており、村内の食品製造販売事業の中心的な課題であったことがわかります。商品デザインの案件は280件で、デザインを行ったラベルの印刷サービスの利用は4万枚でした。  
産業課 田中浩司

**「地域おこし何だろっ!」**

「地域おこし」とは曖昧な言葉です。いったい誰が何をすれば正解なのでしょう。どんな筑北村が理想的かを考えてみます。人々が「これからワクワクする気持ちを持って暮らす」ことができる「これからワクワクする気持ちを持つるコミュニティ」であれば、きっと幸せな筑北村になりそうです。個人の集合体が地域です。地域のひとりひとりが、ワクワクする地域を目指しておこすアクションが、「地域おこし」なのではないでしょうか。それではどんなアクションをおこすのかという話は次号に書きたいと思います。  
産業課 坂井清香



**「協力隊の気持ち」**

地域おこし協力隊として筑北村で活動し、生活して2年半。先日の活動報告会は、これまでの自分自身のことをじっくりと振り返る良い機会でした。活動内容を報告するための場ではありましたが、これまでの活動から、私が村のみなさんに一番伝えたいことは、自分が「何をしてきたか」ではなく、「何を感じてきたか」ということでした。発表を聞いてくださった方には、思いがけず同情もされてしまったのですが、みなさん共通していたのは「そんな風に感じていたんだね。聞いてみないと分からないものだね。」という感想でした。「地域おこし協力隊」の存在は、村の中でだいぶ知られるよ

**「ついでに」**

手植えをしたり、除草剤をつかわず草取りしたり、そんな田んぼの稲もついにお米になりました。新米は感動の味でした。  
(坂井)

アルペール・カミュが、「秋それは二度目の春。木の葉が花になる時」と書いた紅葉の季節になりました。  
(田中)

無事に、松本大学の地域づくりコーディネーターの認定をいただきました。共に学んだ仲間と飲んだ認定祝いのお酒はとっても美味しかったです!  
(滝沢)

10月10日～11日、本城のふれあい広場にて開催された「Forest camp 2015」というイベントに、私が個人で行っている「ひつじ部」というサークルでワークショップを行いました。子どもから大人までたくさんの方が参加してくださいました。羊毛で羊を作るワークショップだったので、特に子供たちの発想力は個性的で素晴らしかったです。  
(大場)

**「村の葉っぱを使ってコースターを製作しています」**

筑北村開発公社では、村産業課の協力を得て筑北村誕生十周年を記念して旧本城村、旧坂北村の村花「ツツジ」及び旧坂井村の「ミズナラ」の葉や枝を染料とし、絹糸の染色をおこない、染色した糸と糸を紡ぎ合わせることで「筑北村は一つ」という願いを込め、コースター製作をおこなっています。染料となる葉・枝の採取は七月四日、十五名の村民の皆さんの協力を得て村内各地で「ツツジ」、「ミズナラ」、「ヤマブドウ」、「アザミ」、「キハダ」の採取をおこないました。その後、松本市で手染め、手織り作業で生地製作をおこなっている工房「光佳染織」さんにコースター製作をお願いしています。

十月の段階で百五十枚の製作が終了し、合併記念式典へ参列していただいた方々へ記念品として配布しました。各家庭へは、三月の全戸配布時にお渡しする予定です。もうしばらくお待ちください。

**「ちくほく歴6か月」**

8月、私は筑北村の地域おこし協力隊になって半年目でした。報告会に来てくださった方約50名の中で、知っている方がたくさんいました。この半年間で多くの人に出会えてとても嬉しく思いました。

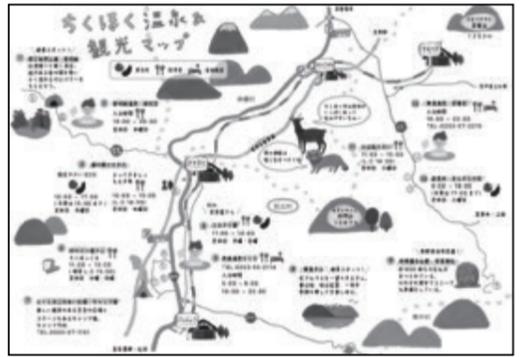
報告会では自己紹介と今行っている活動、これからやりたいことなどを少しお話しいたしました。現在の活動は役場や村の方に頼まれたポスターなどの制作が主となっています。イラストを多く使ったユニークで丁寧なデザインを心掛けています。

**「コミュニティ助成事業で除雪機の整備をしました」**

坂井地域の湯戸坂口区では、一般財団法人自治総合センターが実施する、宝くじの助成金(一般コミュニティ助成事業)220万円を受け、能力の異なる除雪機を5台整備しました。

この整備により、除雪作業の効率化や労力の軽減が図られ、安全な地域づくりと地域コミュニティ活動の活性化が期待されます。

**ホットスポットちくほく**



詳しい報告会の資料は村の公式ホームページをご覧ください。



# どうして高血糖になるのでしょうか？

糖尿病は、**すい臓**（インスリンを分泌する細胞）から出てくる **インスリン**が…

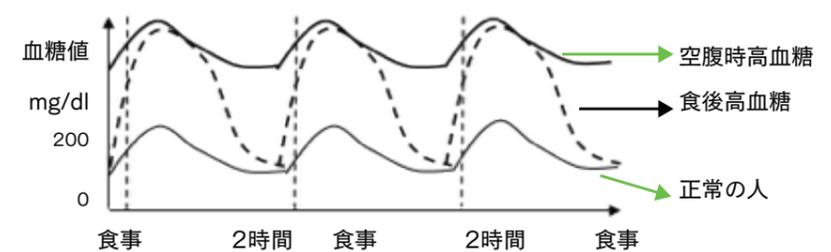
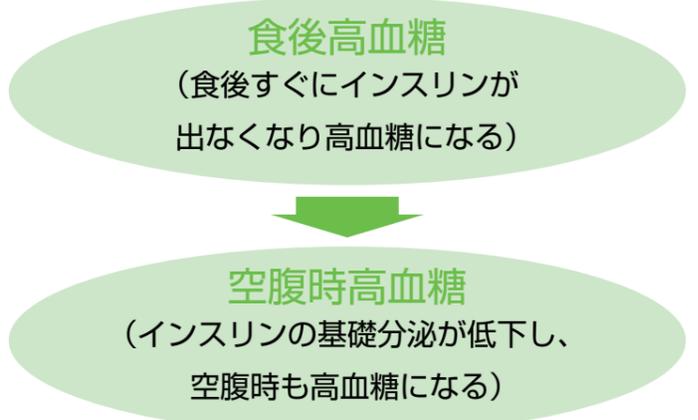
## 遺伝

お父さんやお母さんに糖尿病があると、もともとインスリンの分泌が少なく、血糖を下げる力がうまくつき弱いよ!!

## 加齢

60歳を過ぎるとインスリンの分泌量が2/3に少なくなっちゃう。

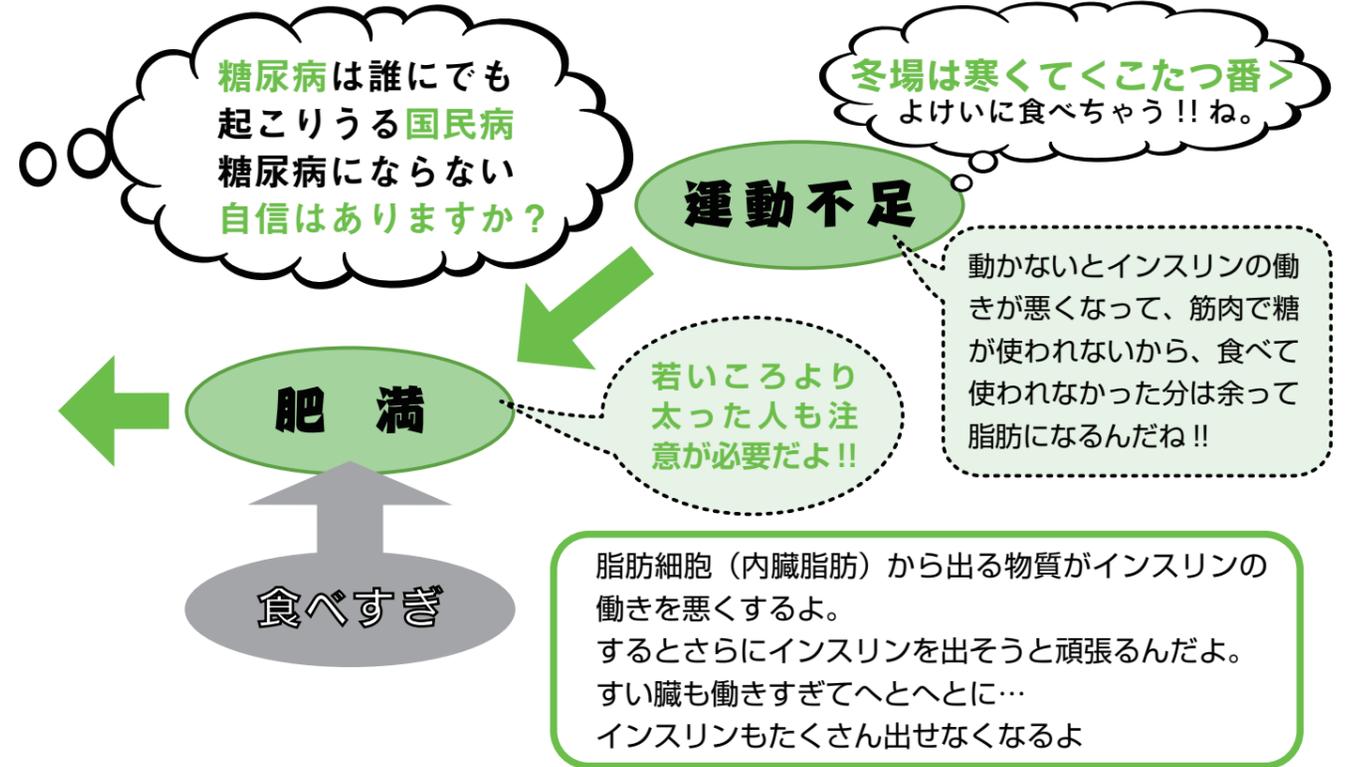
足りなくて血糖が下げられない  
たくさん出ていても働きが悪くて血糖が下げられない



糖の多い血液が、血管の内皮の質を悪くすることが続くと…

**心臓** **脳** **腎臓** に特に影響が出ます  
細かい血管の通り道も閉ざします。

からだの“声”に耳を傾けるには**健診**（血液検査）を受けることが**大切です**



## 筑北村の住民の食べ過ぎってどんなことだろう？

血糖が上がりやすく、インスリンをたくさん使う【砂糖】

住民の方からこんな声を聞きました

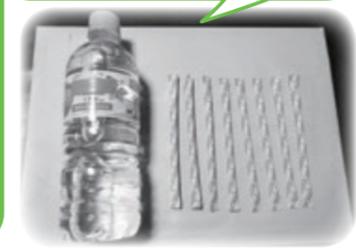
パンとご飯のカロリーを比較してみると、このけんまくご飯食べてるだね。パンはおやつ。

煮豆…豆って体にいいすら、たくさん砂糖入れなきゃいたむよ  
かぼちゃ…ちった砂糖入れなきゃおいしくないね。  
つけもの…塩は血圧あげるで、保存するには砂糖も入れなきゃ  
しそジュース…冷たくして飲めば疲れ取れるだよ  
ポテトサラダの隠し味にちょっとだけ砂糖入れる。

Q. 砂糖ってどんな料理にどれくらいいれますか？



水やアイスにもこんなに砂糖入ってるだね。孫もほしがるで買うけどいいだかやあ…



★ほかにもこんなお話を聞きました。

よくお返しにお菓子をもらうんだけど、もったいないから食べちゃうんだよね。もらったらもらったでお返しもしなきゃいけないで、どっかにいったらまた買ってきて…うれしいけど体にとってどうなんだろう…

何かの機会にみんなで話をしませんか？筑北村の現状を見ると、昔と違う想定外の食生活事情がありそうです。

…田舎はね、から茶は飲めないだよ。私が食べないと食べてもらえないし…

○筑北村地域振興券に関するお問い合わせは、産業課 商工観光係  
 (電話 66-2111) 又は、筑北村商工会  
 (電話 66-2444) まで  
 お願いします。

筑北村地域振興券の利用期限は、平成28年1月10日(日)までとなっています。利用期限を過ぎますと無効になり、払い戻しできませんので、お忘れのないよう振興券取扱店をご利用ください。また、事務委託している筑北村商工会から筑北村地域振興券をご購入いただいた方のうち無作為抽出した500名に「振興券の利用に関するアンケート」が送付されますので、ご記入のうえ返信用封筒へ入れて返送をお願いいたします。今後の国県及び村、商工会事業の参考資料とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

**筑北村地域振興券の利用期限についてのお知らせ**

本年度の総合防災訓練を10月18日に実施しました。訓練は、村内に震度6強の地震が発生したという想定で、職員及び消防団の非常参集訓練を行ったほか、午前8時に住民に避難を勧告し、それぞれ各地区の一時避難場所に避難していただきました。また、避難状況等を常会長から区長へ、区長から村災害対策本部へ無線により報告する訓練も行いました。避難訓練の一例を紹介すると、住民の安否確認をするため、組長等役員が一軒、一軒声をかけて回った地区がありました。また、村での総合防災訓練後に、区等の自主防災組織が主体になり訓練を実施した地区もありました。災害が発生した場合、まずは隣近所・その地域での助け合いが被害を最小限に食い止めることができます。それには、日頃より防災に対する意識を高め、家庭や地域でできることの確認を行うことが重要です。村民の皆様には、訓練に参加・ご協力いただきありがとうございます。

**総合防災訓練を実施**

法改正により農業委員の選出方法が変わります。従来の公選制が廃止され市町村議会の同意を得て市町村長が任命する選任制になります。任命にあたって市町村長は、地域の農業者等に推薦を求め、併せて公募も行うこととなります。市町村長はその結果を尊重することが求められます。農業委員の役割の内「農地等の利用の最適化の推進」が必須業務へと変わること特筆すべき点と言えます。また、新たに農業委員の活動を補完する形で農業委員とともに地域で活動する「農地利用最適化推進委員」を委嘱することとなり、農業委員と推進委員が一体的に連携して活動することとなります。この新体制への移行には経過措置があり、現農業委員は任期満了(平成29年11月5日)まで在任することとなっています。この法改正を受け例年区長さんを通じてお願いしていた選挙人名簿の調製については必要がなくなり承知いただきありがとうございます。

**農業委員会法改正により委員の選出方法が変わります**



平成27年10月10日(土)、本城農村環境改善センターにおいて、筑北村合併10周年記念式典を開催しました。式典の第1部では、村長式辞、議長挨拶、来賓祝辞等のほか、行政功労者として、関森元村長及び飯森前村長のお二人に感謝状が贈呈されるなど村の発展と飛躍を誓う式典となりました。第2部では、合併10周年記念DVDの上映と聖南中学校生徒による吹奏楽演奏が行われ、すばらしい演奏に、会場は感動に包まれました。式典終了後には、7月に開庁した本庁舎の内覧会や物産展も行われました。

**筑北村合併10周年記念式典を開催しました**

**キラリ★アクア健康教室**

教室が開講して5年目になりました。松本大学の根本賢一教授や、根本ゼミナールの学生、村の健康運動指導士が、体力測定や参加者自身の意見から、トレーニングメニューを提案し、目標を達成できるよう、サポートしています。今年度は、「腰痛改善」「膝痛改善」「減量」「筋力アップ」をメインに、トレーニングに取り組んでいます。



↑体力測定の様子



↑トレーニングの様子



「トレーニングの方法を知りたい」  
 「筋肉をつけたい」  
 「運動習慣をつけたい」  
 「健診の結果から、運動が必要だと感じた」  
 「ウォーキングのやり方を知りたい」 etc...  
 という方は、お気軽にお問い合わせください。  
 (住民福祉課 健康づくり係 Tel:66-2111)

年度途中からのご参加もお待ちしています♪

**平成27年度 自衛官等募集案内**

防衛省では、下記の予定で特別職国家公務員「自衛官等」の受付及び試験を実施します。

試験種目	応募資格	受付期間	試験日
自衛官候補生	男子 18歳以上 27歳未満	12月2日	12月12日

お問合せ先：自衛隊長野地方協力本部松本地域事務所・広報センター「信濃」  
 松本市深志 2-6-5 マルナカ深志ビル 1F 電話：0263-36-2787

# 平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について(公表)

筑北村教育委員会

## I 調査の概要

### 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

更に、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 実施日 平成27年4月21日(火)

3 対象学年 村内2小学校第6学年、聖南・筑北中学校第3学年

4 実施教科 国語、算数・数学、理科

## II 「全国学力調査」の状況

### 1 教科に関する調査

(1) 国語A、算数A、数学A、理科(知識)

ア 身に付けておかなければ

後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容等

イ 実生活において不可欠であり、常に活用できるようなっていることが望ましい知識・技能等

(2) 国語B、算数B、数学B、理科(活用)

ア 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力

イ 様々な課題解決のための構想を立て実践し、評価・改善する力等

2 主として、「知識A」に関する調査結果

(1) 小学校は、「国語A」「算数A」「理科」ともに、基礎・基本の定着は、全国の平均正答率【※①】と比べて、顕著【※②】であると捉えています。

【①】平均正答率とは、国語、算数・数学、理科の平均正答数を設問数で割った値の百分率のことである。

【②】顕著とは、全国の平均正答率と比較して、筑北村の各教科の平均正答率が、5ポイントより上回っている状況にあることを表している。

(2) 中学校は、「国語A」「数学A」「理科」ともに、基礎・基本の定着は、全国の平均正答率と比べて、顕著であると捉えています。

3 主として、「活用B」に関する調査結果

(1) 小学校は、「国語B」「理科」ともに、思考力・判断力・表現力等の定着は、全国の平均正答率と比べて、顕著であるが、「算数B」は同等【※③】であると捉えています。

【③】同等とは、全国の平均正答率と比較して、筑北村の各教科の平均正答率が、±5ポイント以内の状況にあることを表している。

(2) 中学校は、「国語B」「数学B」「理科」ともに、思考力・判断力・表現力等の定着は、全国の平均正答率と比べて、

顕著であると捉えています。【全国学力調査】から示唆されたこと

## III 「全国学力調査」から示唆されたこと

### 1 小学校

#### (1) 国語

「読むこと」では、新聞のコラムを読んで表現の工夫を捉えることについて、概ね理解されています。

一方、「書くこと」では、文章と図を関係付けて、自分の考えを書くことについて、課題があります。

#### (2) 算数

「数量関係」では、式で表現された数量の関係を図と関連付けて捉えることについて、概ね理解されています。

一方、「図形」では、示された見取図の情報を基に、展開図に必要な面の長方形の縦と横の辺を書くことに、課題があります。

#### (3) 理科

「B区分生命」では、顕微鏡の適切な操作方法について、概ね理解されています。

一方、「A区分物質」では、水の温まり方を考察するため、実験結果から自分の考えをまとめることに、課題がみられます。

### 2 中学校

#### (1) 国語

「話すこと・聞くこと」では、インタビューをする際、必要に応じて質問しながら聴き取ることに、概ね理解されています。

一方、「伝統的な言語文化」と国語の特質に関する事項」では、手紙の書き方を理解して正しく書くことについて、課題があります。

### 2 数 学

「数と式」では、正と数と負の数の意味を実生活の場面に結び付けながら解くことについて、概ね理解されています。

一方、「図形」では、いつでも平行四辺形になることの根拠となる条件について、課題がみられます。

#### (3) 理 科

「化学的領域」では、二酸化炭素を量る場面において、水置換法では正確に量れない理由について、概ね理解されています。

一方、「地学的領域」では、雲の成因について水の状態変化と関連付けて説明することに、課題があります。

## IV 「学習状況調査」の状況

### 1 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

(1) 児童生徒に対する調査

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等

(2) 学校に対する調査

指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等

2 良好な状況であると考えられること

※「良好な状況である」とは、全国と比べて5ポイント以上

書館や地域の図書館に、どれくらい行きますか」に対して、「週に4回以上行く」及び「週に1〜3回程度行く」及び「月に1〜3回程度行く」と回答した小学生は59%、中学生は50%と全国と比べて、10〜40%も上回っている。来年度筑北村図書館の開館を契機に、『筑北クロージャープラン』本を読もう」とも合わせて、読書が気軽にできる環境づくりに一層務めていきます。

2 更に、改善を図りたいこと

「普段(月〜金曜日)、一日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか」に対して、「4時間以上」、「3時間以上」、「2時間以上」及び「1時間以上」のいずれかに該当すると回答した小学生は43%で全国と比べて、10%下回るものの、中学生は6%と全国と比べて、5%も上回っている状況にあります。

そこで、子どもたちが、コンピュータや携帯電話を一つの道具として使用する頻度が高くなってきた現在の、危険を回避し、安全に生活するために、セキュリティの知識・技能等を身に付けられるように、各教科や道徳、特別活動等における情報モラル教育の充実に務めます。

望ましい生活等が上回っている状況

### (1) 家庭生活

ア 小学校第六学年

・自分で計画を立てて勉強している。

・普段(月〜金曜日)、二日当たり、テレビゲームを二時間以上している児童が少なくない。

イ 中学校第三学年

・自分には、よいところがあると思っている。

・将来の夢や目標を持っている生徒が多い。

ウ 小・中学校で共通している内容

・家で、学校の宿題をしている。学校生活

ア 小学校第六学年

・普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられている。

・授業中、分からないことがあった場合、先生や友達に尋ねて、解決しようとしている。

イ 中学校第三学年

・学級みんなで何かをやり遂げ、うれしかった体験を数多く持っている。

・学級会などの時間に、友達同士で話し合ったり、学級のきまりなどを決めていいると感じている生徒が多い。

ウ 小・中学校で共通している内容

・昼休みや放課後、学校が休み

の日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図書館や地域の図書館に週に1〜3回程度行く。

### (3) 地域生活

イ 中学校第三学年

・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。

・地域や社会をよくするために、何をすべきかを考えている。

ウ 小・中学校で共通している内容

・今、住んでいる地域行事に参画している。

3 改善する必要があると考えられること

※「改善する必要がある」とは、全国と比べて5ポイント以上望ましくない生活等が見られる状況

(1) 家庭生活

ア 小学校第六学年

・将来の夢や目標を持っている児童が少なくない。

・学校の授業時間以外に、普段(月〜金曜日)、一日当たりの学習時間は、2時間より少ない児童が多い。

・土曜日や日曜日などの休みの日、一日当たりの学習時間が、2時間より少ない児童が多い。

イ 中学校第三学年

・普段(月〜金)、一日当たり、テレビやビデオ・DVDを2時間以上見たり、聞いたりしている生徒が多い。

・普段(月〜金)、一日当たり、テレビゲームを一時間以上している生徒が多い。

ア 小学校第六学年

・友達の前で、自分の考えや

## V 今後に向けて

1 更に、伸長させていきたいこと

(1) 「自分にはよいところがありますか」に対して、「当てはまる」及び「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学生は80%、中学生は85%と全国と比べて、7〜17%も上回っています。

(2) 「話し合う活動をよく行っていたと思いますか」に対して、「当てはまる」及び「どちらかといえば、当てはまる」と回答した小学生は80%、中学生は100%と全国と比べて、5〜20%も上回っています。

(3) 「昼休みや放課後、学校が休みの日に、本を読んだり、借りたりするために、学校図

**平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について(筑北中学校)**  
麻績村筑北村学校組合教育委員会

**I 調査の概要**

(筑北村教育委員会公表参照)

**II 「全国学力調査」の状況**

1 主として、「知識A」に関する調査結果

「国語A」は、基礎・基本の定着は、全国の平均正答率【※①】と比べて、顕著【※②】であるが、「数学A」「理科」は、同等【※③】であると捉えています。

【①】平均正答率とは、国語、算数・数学、理科の平均正答数を設問数で割った値の百分率のことである。

【②】顕著とは、全国の平均正答率と比較して、筑北中学校の各教科の平均正答率が、5ポイントより上回っている状況にあることを表している。

【③】同等とは、全国の平均正答率と比較して、筑北中学校の各教科の平均正答率が±5ポイント以内の状況にあることを表している。

2 主として、「活用B」に関する調査結果  
「国語B」「数学B」とともに、思考力・判断力・表現力等の定着は、全国の平均正答率と

比べて、同等であるが、「理科」は、顕著であると捉えています。

**III 「全国学力調査」から示唆されたこと**

1 国語

「知識A」では、「話すこと・聞くこと」「書くこと」のほぼ全ての領域において、基礎・基本の定着が顕著です。

「活用B」では、「書くこと」の全ての領域において、思考力・判断力・表現力等の定着が顕著です。

2 数学

「知識A」では、「関数」「資料の活用」の領域全てにおいて、基礎・基本の定着が顕著です。

3 理科

「知識」「活用」とともに、「生物的領域」の全てにおいて、基礎・基本及び思考力・判断力・表現力等の定着が顕著です。

**IV 「学習状況調査」の状況**

1 良好な状況であると考えられること

※「良好な状況である」とは、全国と比べて5ポイント以上望ましい生活等が上回っている状況

(1) 家庭生活

・ 家庭学習の時間が伸びてきている。特に、学習時間が極端に短い生徒が大変

少ない。  
・ 宿題や復習にきちんと取り組んでいる。  
・ 昨年度、改善が見られた「家庭でのメディアに接する時間」において、改善が進み、ネットに関わる時間が、全国と比べて、顕著に低くなっている。

・ ニュース番組を見ている生徒は、10ポイント以上伸びていることから、メディアの良いところを有効に活用できている。

(2) 学校生活

・ 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかった経験を持つている生徒が多い。

・ 友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができる生徒が多い。

(3) 地域生活

・ 該当する内容項目はありません。

2 改善する必要があると考えられること

※「改善する必要がある」とは、全国と比べて、5ポイント以上望ましくない生活等が見られる状況

(1) 家庭生活

・ 起床、就寝時刻が一定していない生徒の割合が増えている。  
・ 家で自分で計画を立てて、勉強している生徒の割合が低い。

・ 家で学校の授業の予習をしている生徒の割合が低い。  
・ 自分には良いところがあると思う生徒の割合がやや低い。

(2) 学校生活と(3)地域生活

については、該当する内容項目はありません。

**V 今後に向けて**

1 更に、伸ばしていきたいこと

(1) 今までの「学び」をもとにして、授業の目標を設定することで、学習に対する生徒の目的意識や必要感を、更に引き出していきます。

(2) 個人・グループ別・学級全体での活動を効果的に取り入れ、学習への主体的な関わりや自己表現力の伸長を図っていきます。

2 更に、改善を図りたいこと

(1) 授業や道徳、特別活動等で目的が明確な話し合い活動を行うことを通して、コミュニケーション力等社会性の一層の伸長を図っていきます。

**図書館改築工事に伴って  
坂北支所の移転について**

役場坂北支所に図書館を移転する工事に伴い、坂北支所の業務を坂北総合福祉センター1階事務室に移転することとなりました。

図書館完成までの間、村民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

**現庁舎での業務**

平成27年11月27日まで

**総合福祉センターでの業務開始**

平成27年11月30日から

閉庁日の日直業務につきましても福祉センター事務室で行います。

また総務課地籍調査業務については、

総合福祉センター2階  
第4会議室となります。

**筑北村まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定しました**

村では、筑北村まち・ひと・しごと創生総合戦略会議での協議を経て、今年度から平成31年度までの5か年にかかる「筑北村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

この戦略は、「人口減少の抑制」と「人口減少を踏まえた地域社会の維持・活性化」に向けた施策の具体化を進める指針となるものです。

戦略の策定にあたっては、アンケート等にご協力いただきありがとうございました。

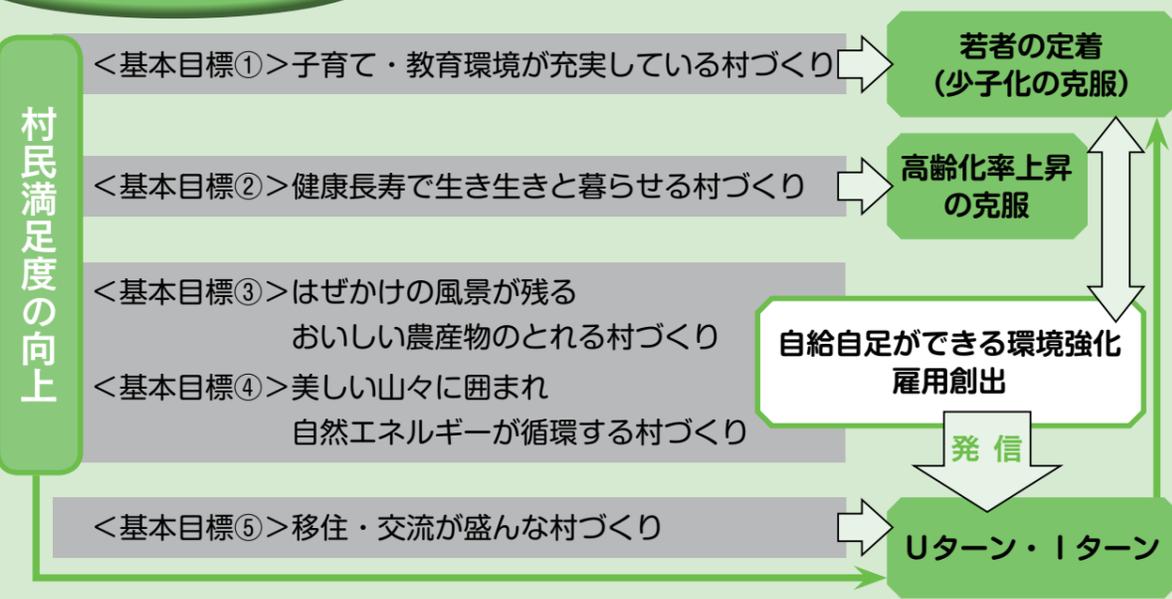
戦略は村ホームページに掲載しているほか、各戸配布で概要版をお配りします。

今後、必要に応じて戦略の見直しを行っていきますので、ご意見やご提案等がありましたら、総務課（電話 66 - 2111）までお寄せいただきますようお願いいたします。

**【戦略の基本理念】**

**子育て・教育環境抜群！ 自給自足ができるちょっどいい村**

**【戦略の概要】**



# 筑北村議会だより

第60号

平成27年11月20日発行

編集 筑北村議会だより編集委員  
〒399-7501

長野県東筑摩郡筑北村西条 4195 番地

電話 0263-66-2111

FAX 0263-66-3370

## 議会9月定例会

### 一般質問

#### 村長の政治姿勢



宮島 義次 議員

**質問** 主要地方道大町麻績インター千曲線、差切山清路間の整備促進について尋ねる。

**村長** 差切山清路間の狭隘な部分については、現道の安全確保を優先に、平成16年度から26年度まで、16ヶ所で災害防除事業が総事業費4億600万円で実施された。なお、赤松地区の突角解消事業70mは、本年度、

用地測量及び用地補償が予定されている。差切山清路間は、差切峠など観光スポットでもあり、現道を改良しているのでは駄目だと思っている。県の具体案は出ていないが、筑北村のため、これから県にも最短距離のトンネル化を強く要望したい。



赤松地区の大町麻績インター千曲線

**質問** 松くい虫被害の今後の対策について尋ねる。

応策の話し合いではないか尋ねる。

**村長** 住民の理解を得ることは必要であり、説明の時期や方法について検討する。



東山の高原野菜畑

#### 松くい虫対策の自主財源

**質問** 自主財源があれば、松くい被害木周囲の松を伐ることによって被害拡大を抑止できる。また、大雨等で燻蒸処理した塊が崩れる危険性があり、自主財源で撤去することもできる。村で自主財源確保に向け進めている計画を尋ねる。

**産業課長** 村有のアカマツ林の

#### 地方創生

**質問** 地方創生総合戦略を策定中だが、策定に当たっての問題点と現状について尋ねる。

**村長** 将来人口推計では、25年後の平成52年度には、筑北村の人口は2700人まで減少するといわれている。人口が減少すると行政サービスに支障が出て自治体としての機能維持が難しくなるほか、地域コミュニティの維持も難しくなることが予想される。

**総務課長** アンケート調査を行っており、これを分析し、基本的な計画は、これから行う戦略会議で決めて10月までに策定していく。県の計画等とも整合性を図る点から、最終的には来年3月までに本計画となる。

#### 「選択と集中」の事業執行



太田 守彦 議員

**質問** 村は「事業執行にあたり

#### 平成26年度決算



山崎 広道 議員

**質問** 平成26年度の一般会計と特別会計の決算の認定に当たって、村民の要望や主要施策を予算計上し、適切な時期に実施計画に基づき実施できた事業の支出科目と支出額を伺う。

**村長** 本庁方式移行に伴う本城庁舎改修工事は、合併10年目に当たり、公共施設の有効活用により一ヶ所で複数の用を済ませる、住民サービスを提供できるようにするために、平成26、27年度の施工で、平成26年度の工事請負費は1億100万円で実施した。

**農山村活性化プロジェクト支援交付金事業**での水路等の改修は、住民の要望に基づき事業箇所を選定し、平成26年度は、2400万円の決算額で事業を実施した。

**学校施設環境改善交付金事業**

#### ホットスポットちくほく

坂井地域住民より「公民館の利用が不便になった」と聞く。これは庁舎統合という「選択と集中」による陰の部分である。大切なのは、住民への説明、対

**質問** 「東山集落に広がる高原野菜の畑と北アルプスの山々」は筑北村を代表する風景だが、多くの景勝地はいずれも村の周辺部に位置している。こうした地域の活性化と景観保全は「選択と集中」に関わらず取り組んで欲しい。

**企画財政課長** 一部の地域を切り捨てることなく、地域間のバランスも当然考慮していく。

**質問** 政府や大企業などが「選択と集中」を行い、儲かる事業や場所へ、人・モノ・カネが集中した結果、過疎化が進行したと考える。村まで「選択と集中」を行えば、より過疎を助長しないか尋ねる。

**企画財政課長** 限りある財源の中で費用対効果に十分留意し、少ない予算で、より効果が見込まれる事業を選択していく。

での屋内運動場の吊り天井の安全対策工事は、2小学校と中学校の体育館改修で、決算額は1億3300万円で実施した。

**質問** 「合併した筑北村」だから実施できて、それが村民益となった事業名と決算額を伺う。

**村長** 小学校統合に向け、坂北小学校の給食棟等の改修工事請負費2100万円で、その財源は、合併特例交付金と合併特例債を活用した。高速情報通信網管理費では、防災カメラ、議会映像、文字放送のデジタル化を行った。この事業にも合併特例債を充当した。合併特例交付金や合併特例債を財源として用いることができるのも、村が合併したからこそである。

**質問** 村長の発想と選挙公約を実現することができた事業名と決算額を伺う。

**村長** 政策課題として公約に掲げた「子育てにやさしい村づくり」に基づく保育料の無料化が平成26年度からスタートしている。子育てをしやすい村づくりは、これからの少子化の時代において、選ばれる村となっていくと確信している。合併特例債

成28年度で終了する。来年度の作成に当たり、住民の意識調査、特に合併後10年間の評価、意見募集の考えがあるか尋ねる。

**村長** 第一次計画は意識調査を行わず、集落担当制にて区単位で意見を集約し、村の総合計画案について意見募集した。現在、地方創生総合戦略策定のために意識調査を実施しており、その中には総合計画に活用できる項目もある。意見募集は、前回同様実施する

**文字放送と防災カメラの見直し**

**質問** 住民との懇談会でも提案されたが、議会中継の夜間の再放送と村内イベント等の放送の考えはあるか尋ねる。

**総務課長** 放送するには、編集機能整備（ソフトと人材）と音楽等の著作権の問題もあり、現状では困難である

**質問** 現状では困難でも、継続的な課題として検討を願う。防災カメラの設置基準を尋ねる。

**総務課長** 有事の際の村内状況（集落・道路・河川・水路）把

の活用だが、この9月補正で、地域振興基金への1億円の積立を計上した。実質公債費比率に留意していく。

**質問** 松くい虫被害の増加傾向に対する今後の対策を伺う。

**村長** 松くい虫被害については、被害木になってからの伐倒燻蒸処理、樹種転換等の後追いの対策だけでなく、未被害のアカマツの販売等も検討していく。被害木処理の検討と併せて、継続的な木材の生産ができる環境づくり、少しでも所有者の利益確保や負担軽減になる施策を検討していく。村民全体が里山に関心を持てるような事業を推進する。



松くい虫被害木の伐倒燻蒸処理

握のために、16ヶ所設置されている。カメラ位置は、今年度内に見直し予定である。



防災チャンネル映像の現状

**地方創生**



山田 寿 議員

**質問** 急速な少子高齢、人口減少を克服し、成長力を確保するために、国は、「まち・ひと・しごと」創生の政策を立案した。村としても他に秀でた総合戦略

**筑北村教育等検討会議**



小山 正博 議員

**質問** 10年来の重要課題であるが、平成25年に筑北村学校等検討委員会が解散し、2年間の空白後再開されたが、その経過を尋ねる。

**教育長** 2年間の経過説明は長くなるが、麻績村とは統合校の場所が大きな障害となり、統合が困難となった。

**質問** 会議の目的・メンバー・任期・現状について尋ねる。

**教育長** 目的は少子化が進む中、未来を拓く心豊かな逞しい人間の育成と魅力ある村づくりを進める一環として、保育園・小学校・中学校について、統合を含め筑北村の教育を総合的に検討する。メンバーは、保護者12名・有識者6名・村外有識者1名・教育委員4名を加えた合計23名とし、任期は1年とする。初回は、8月6日に開催し、次回は

を策定し、財源確保に繋げねばならないが、組織作りの現状について伺う。

**村長** 国が示している産・官・学・金・労・言の関係者でなる創生総合戦略会議を設置し、10月末に策定予定であるが、県の総合戦略との相関から、それ以降も見直しを続ける。

**質問** 国からの「その地方の特性にマッチした差別化されたプランに交付金を支出する」との意向を踏まえた策定作りが求められるが、その方策を伺う。

**総務課長** 幅広い委員の意見を集約し、進める。

**新図書館の運営**

**質問** 村の文化的拠点になる新図書館に向けて、進捗状況を伺う。

**教育長** 9月末までには詳細設計を終え、その後に予算化をお願いし、28年度4月の開館を目指す。

**質問** 児童生徒の脳力アップは県も取り組んでいるが、それを踏まえて図書館機能を伺う。

**教育長** ゆったりとした読書室、

10月下旬に計画している。初回は、委員の組織・役割と麻績村との経過を説明した。坂井地域の委員からは、麻績村との統合について再度議題にして欲しいとの意見も出た。本城・坂北地域の委員からは、財政的に今後厳しくなるので、より財政的に深い資料を踏まえて検討したいとの意見も出た。

**庁舎本庁化に伴う住民からの評価**

**質問** 7月に本城庁舎がワンフロア化の本庁舎として開所し、2ヶ月弱だが、住民の評価を尋ねる。

**村長** 極力村民の負担増にならぬよう対応しているので問題ないと考ええる。ただ、坂井地域からの来庁には遠いとの声もある。玄関に総合案内を設置し、全職員が30分交替で対応し好評を得ている。

**合併10周年記念行事**

**質問** 合併10周年の節目の年だが、第一次筑北村総合計画は平

勉強に専念できる学習室、読み聞かせ室、幼児教育、視聴覚室等、多彩な活動が可能なものにすべく、図書館協議会と連携したい。

**質問** 図書館に来館する児童生徒のため、「村バス無料パス」を発行できないか伺う。

**教育長** 村バスは有効な交通手段であるので、協議会にも諮って検討を進めたい。

**質問** 知識情報を収集するためインターネット環境は欠かせないが、導入について伺う。

**教育次長** 現在インターネット検索利用者が増大しているのを踏まえ、パソコンは2台設置したい。

**公共工事の品質確保**

**質問** 公共工事の受注者の育成と公共工事の品質確保を目的とした法律が改正された。そこでは契約の透明性・公正性が求められている。地方自治法は原則として一般競争入札方式が定められているが、本村の実態はどうか。

**企画財政課長** 本村では企業実

態を的確に把握できる利点のもと、公正を担保するため、請負人選定委員会を設けて指名競争入札を実施している。また、基準金額を下回る場合は随意契約を行う。

**質問** 請負金額が低廉ならば財政負担は軽くなるが、業者の育成の面からは受注のメリットを可能な限り多数者に分散する方策も必要と考えるが如何か。

**企画財政課長** 随意契約においても複数の見積を聴取する等、公平性にも配慮している。

**財政支出削減のための後発医薬品の使用**

**質問** 通称「ジェネリック医薬品」は、先発の医薬品と対比しても効用の面で遜色がなく、価格も安価である。医療費支出削減のため効果的である。使用状況、今後の対処法を伺う。

**住民福祉課長** 全国で40%の普及率で、平成32年度までに80%達成を目指している。当村では現在56%。薬品の情報提供や安定供給に問題が残るが、今後一層の使用拡大につなげたい。

**認知症対策について**



佐藤 文男 議員

**質問** 認知症は全国的にも増加傾向であり、村の現状と対策を尋ねる。

**住民福祉課長** 軽度の症状を含めると212人で、要介護者の57%を占めている。介護予防が認知症予防に繋がると考えている。ロコトレ教室は有効なので継続して行く。また認知症サポーターを養成し、できる限り住み慣れた環境での生活を継続していくよう考える。

**質問** ロコトレ教室の実態を尋ねる。

**住民福祉課長** 平成26年度は、年間20回で1回当たり30人であり、今年度は増加中である。

**質問** 認知症施策推進5ヶ年計画（オレンジプラン）の準備状況について尋ねる。

**住民福祉課長** 今年になり、新オレンジプランが示された。こ

**質問** 現在使用されている薬品をデータベース化して、後発医薬品への移行を勧めている自治体もある。今後の検討課題として考慮されることを望む。

**テレビを使用した情報の伝達方法**



鎌田 欣子 議員

**質問** テレビ放送を使用して情報の伝達の仕組みを構築して欲しいが如何か。

**総務課長** 村の放送を独自に考えていくには、編集ソフト・関連の機器類が必要である。また、人的配置、編集をする人も必要である。放送審議会で検討をしていく予定である。

**副村長** 今現在検討を進めている。財政的・人的な部分で厳しい状況である。必要な事なので再度検討していく。

**質問** 放送審議会で、どこまでこの問題に関する検討が進んで

これは7つの柱に立つ政策に取り組むことが必要である。認知症地域支援推進員は、麻績村と協議し平成30年4月より開始できるように検討中。

**質問** 認知症サポーター養成講座の実施状況と計画について尋ねる。

**住民福祉課長** 9月開催時には、約70名の参加があり、今後も大勢の人に参加してもらうため、周知の仕方を含めて検討する。

**質問** 介護者の負担の軽減、相談の対応等各種の充実をお願いする。

**河川的环境整備**

**質問** 河川愛護団体の実施状況と課題を尋ねる。

**建設課長** 平成26年度の実施状況は、41団体、687名の方に協力頂いた。謝金は一人当たり800円。実施できない箇所は樹木が目立つ状況。河川管理者にも依頼をしているが、進捗が悪い状況。住民の方のご協力が頂けるかが課題である。

**質問** 河川内の木の処理で困まっているが、対策について尋ね

いるか知らせて欲しい。  
庁舎統合、改修による不要物品に関する件でもTVでの事前告知ができたのではないかと考える。

**保育園に冷房設備を設置**

**質問** 地球温暖化により、夏の温度が高温になってきている。昼寝を遊戯室でしているので、遊戯室に冷房設備を設置して欲しいが如何か。（未満児室と給食棟には設置されている）

**教育次長** 今年は特に夏が例年になく暑さであった。想定外の暑さであって、2園とも園児が脱水にならないよう、保育士が体調を見ながらお昼寝をしてきた。来年に向け検討していきたい。

**質問** 坂井保育園は、遊戯室がブラインドのため窓を開けることができず、網戸がない状態である。2保育園ともに保育の環境を整えて頂くようお願いしたい。

**建設課長** 伐採した木は全てを搬出しなくてはならない。今後関係機関と協議等して検討する。

**質問** 今後高齢化や、未実施部分を、どうしていくのか伺う。

**建設課長** 「地域内の環境は地域内で整備する」という趣旨を理解して頂くと共に、未実施の部分は関係機関に強く要望し整備を進めて行く。



河川の中の木の状況

**高齢者向け保健運動推進**

**質問** 高齢者向け運動の状況を尋ねる。

**住民福祉課長** ロコトレ教室の実施や保健師や健康運動指導士



ブラインドを下ろすと窓が開かない

**村主催の敬老会の廃止**

**質問** 村主催の敬老会が廃止となり、各常会・区での開催を勧めている。昨年まで一人当たり6千円程度の経費をかけて開催している。（村からは75才以上1人1500円支給）常会・区で開催するためには、多くの予算と、人的配置の協力をしていただきたいが如何か。また申請の方法も考慮できないか尋ねる。

**住民福祉課長** 申請に関して、村の税金を使っているので、根拠となる写真や書類は必要であるが、手間のかからないような取組を進めたい。  
**村長** もう一度村でも検討していきたい。

などが地区のサロンにも出向いて運動について話をしている。

**質問** 運動不足が全般にあると思うが、ウォーキング等簡単にできる運動を普及すべきと思うが如何か。

**住民福祉課長** ウェルネス高校でも大人の健康教室を実施している。また、総合型スポーツクラブも設立準備が進んでいるので、互いにタイアップして、取り組みやすい運動教室を検討する。

**質問** 室内でできる運動を、映像で毎日放映し、啓蒙できないか尋ねる。

**住民福祉課長** 映像チャンネルを含め、効果的な方法を検討したい。

**行政運営におけるコンプライアンス**



沖村 智 議員

**質問** 行政におけるコンプライアンス（法令遵守）徹底のため、

どのような運営をしているか何う。

**総務課長** コンプライアンスについて、「組織内のルール遵守や、公正公平に業務を遂行すること」と理解している。村では機会ごと法令を守るよう職員へ指示している。また、研修等も行っている。

**質問** コンプライアンスを遵守する範囲はどこまで及ぶか何う。  
**総務課長** 職員は当然であり、臨時職員や臨時任用職員についても村に採用されている意識はもってもらいたいと思っている。

**区・常会の制度運営**

**質問** 防災訓練や敬老会の在り方に多少なりとも問題を感じた。村の区・常会についての考え方を伺う。

**総務課長** 自らの手により住みよい地域づくりをしていく組織であり、昨今言われている自助・共助・公助のうち共助の役割を担う。

**村民の皆様と議会議員との懇談会の開催**

8月31日から9月2日まで、各地域1回の計3会場で、全議員が出席して懇談会が開催されました。

今回は、議会からの報告として、平成27年度の当初予算と主要施策説明、総務・社会文教・建設産業の各常任委員会からの報告を行い、その後議会への要望・提言を伺いました。3地域全体で35名の出席があり、行政への要望等含め38項目の貴重なご意見を頂きました。

**（主な意見）**

**本城地域**

- 災害復旧予算が1万円の計上だが、対応できるのか？
- 冠着温泉への繰出金増額は何か？営業努力は？
- 3温泉施設が、財政上負担であるが、将来的に施設の売却があるのか？
- 教育等検討会議にて、保護者代表12名は任期1年であるが「結論が出るまで委員を固定」の対応を要望。

**質問** 区の制度を充実させるためには、区長のリーダーシップが必要である。この点についてのどのような対策をしているか何う。

**総務課長** 役員のなり手がいないという声も聞く。特に区よりも常会運営が難しくなってきた。多くの課題について、集落担当制度の職員が関わっていく体制づくりが望ましい。

**質問** 高齢化・財政難など行政課題は多いが、議会・区の制度の改革やリーダーの養成に力をいれてもらいたい。

**防災計画**

**質問** 土砂災害防止法に基づき村内の危険箇所について調査を行ったが、防災計画へどのように反映されたか何う。

**総務課長** 現在特別警戒区域、警戒区域等のハザードマップを作成している。長野県でも大幅に防災計画が見直されている。それをもとに村でも現在見直しを行っている。

**質問** 防災計画というソフト面だけでなく、ハード面について具体的な計画があるか何う。

**建設課長** 土砂災害防止法では、ハード対策推進のものではなく地域の状況を図示化していく。そのため、地域防災計画では避難体制の構築等が反映されるが、ハード面での計画は掲載されない。

**質問** 土砂災害防止法において行政の役割は、「知らせる努力」と国土交通省のHPにも掲載されている。今後、知らせる努力を実施願いたい。また、村長の考えを伺う。

**村長** 今般の鬼怒川の洪水の例からも、住民の安全・安心を守るために、新しい計画を立てていかなければならない。



防災訓練の風景

**社会文教常任委員会 保育状況調査報告**

10月28日、坂井及び筑北ひまわり保育園を視察し、各園長より保育状況の説明を受けました。ひまわり保育園では、「えいごとともだち」を見学し、園児と一緒に昼食をいただきました。課題は、1・2歳児の定員が一杯の中、一時保育の要望が多く職員体制・部屋が不足していること、また、親への支援（悩みの解決等）などがあるとのことでした。今回の視察では、園児達が明るく楽しそうに過ごしているのが印象的でした。職員の方々のご苦勞に感謝致します。（社会文教常任委員 佐藤文男）



「えいごとともだち」の様子

○敬老会を村で主催しないので、区か常会でやるのか悩んでいる。旧村なり区単位での村主催の開催を要望。

○来年改選の民生委員のなり手が無い。待遇改善（報酬増）を要望。

○国道403号の新トンネル開通により、不要となる現道の払下げを要望。（伊切方面に通行できるように）

**坂北地域**

- 以前、人口が5000人を割った場合の適正予算は約33億円と聞いた（平成27年度当初予算は41億円）。教育委員会では約100人の臨時職員があり、今後教育関係の予算減が心配だがどうか？
- 5000人を超えるか割るか、どのくらい地方交付税交付金が違うのか？
- 村民は議会で何があったか新聞で知る。「議会だより」の単独発行を要望。
- 勤め人は、一般質問の生放送を見るのは難しい。ケーブルテレビを活用し、夜も視聴可能にして欲しい。

**坂井地域**

- 砂防河川の護岸の石抜け箇所などで、なかなか犀川砂防事務所が見に来ない。議会からも働きかけを要望。
- 長時間に亘る停電時、村の情報系や電話が使えない。防災無線で放送できないか？（役場は無停電なのか？）

○地籍調査事業は、坂井地域では実施しているのか。未実施ならばいつから行うのか？

○住宅リフォーム補助が半継続たないうちに打ち切りとなったが、何故か？

○学校統合について、麻績村住民からも組合立の筑北中があるので、坂井小と麻績小で進めて頂きたいとの話がある。教育等検討会議も発足したばかりであるが、議会の考えはどうか？

○地域振興券販売のトラブルについて、謝罪はあったが村民はその原因を知らないのて説明して欲しい。

○筑北村を菓草の村にしたいと村長の発言があり、その会議が開催された。議員の出席が



坂北会場での懇談の様子

副議長 小山正博

なかったのは何故か？

○坂井公民館に職員が不在となり、コピー1枚でも役場支所へ行くため不便。施設管理も行き届かないと感じる。職員の配置を要望。

行政への意見・要望については、10月16日に正・副議長が村長に提出しました。今後の行政懇談会などに回答頂く予定です。議員一同、住民のご意見を真摯に受け止め、議員活動に繋げ、活気あふれる村づくりに向けて鋭意努力します。（全てのご意見を、記載できないことをお詫びします。）



新トンネル建設促進に向け団結

10月23日に国道143号青木峠新トンネル建設促進議員連盟設立総会が行われました。当村では、同日に行われた青木村議会議員との懇談会の中で同総会を開催しました。

地域住民の安全・安心、地域経済の活性化などを目的とし、早期実現にむけ関連自治体が同じ志で活動していくことが必要です。

今後は、青木村や関連する自治体と共通の認識をもって、県や国へ要望していきます。  
(建設産業常任委員 沖村智)

**国道143号青木峠新トンネル  
議員連盟設立総会**



筑北村の議題発表

第66回となる議員大会は山形村の当番村で9月3日に行われました。

東筑5村がそれぞれ議題を提出し、議員間で問題共有するとともに、来賓である国会議員、県会議員、県関係者へ我々の声を届けます。

本村は昨年に引き続き「国道403号矢越防災事業の早期完成」を議題とし、トンネルから安曇野市側の道路改良についても事業化を要望いたしました。  
(建設産業常任委員 太田守彦)

**第66回東筑摩郡村議会  
議員大会が開催される**

**議 会 日 誌**

**7月**

- 6日 松本広域連合議会議員協議会
- 9日 松本広域連合議会第1回臨時会
- 9日 篠ノ井線松本地域活性化協議会総会
- 14日 国道143号改良舗装期成同盟会総会
- 16日 青木・麻績インター・新町間県道整備促進期成同盟会総会
- 17日 青木・麻績インター・新町間県道整備促進期成同盟会県要望
- 21日 役場本庁舎業務開始式
- 22日 地域高規格道路松本糸魚川連絡道路長野県側ルート建設促進協議会総会
- 22日 松塩筑木曾老人福祉施設組合7月臨時会
- 23日 県道真田新田線改良促進期成同盟会総会
- 23日 町村議会議員研修会
- 31日 筑北村社協長期構想策定委員会

**8月**

- 11日 松本・佐久地域高規格道路建設促進期成同盟会総会
- 21日 国道403号(千曲安曇野間)道路整備促進期成同盟会中央要望
- 21日 松本地域正副議長懇話会
- 23日 筑北村社協そよかぜふくしあわせまつり
- 25日 東筑摩郡村議会議長会第1回臨時総会
- 29日 東筑摩塩尻PTA連合会研修会
- 31日 村民の皆様と議会議員との懇談会(本城地域)

**9月**

- 1日 村民の皆様と議会議員との懇談会(坂北地域)
- 2日 村民の皆様と議会議員との懇談会(坂井地域)
- 3日 東筑摩郡村議会議員大会
- 7日 中部縦貫・北陸関東広域道路建設促進期成同盟会総会

**東筑摩郡村議会議員交流会**

10月1日東筑摩郡村議会議員交流会が、東筑5村の議員と事務局が参加して開催された。今年には朝日村が主催で、『子育て支援センターわくわく館』の活動と題した研修の後、わくわく館を視察した。老人福祉センターを平成22年に改修して造られた65%の小学生が利用している。

今年2園が統合され、新たに建設された「あさひ保育園」の視察をした。村産のカラマツが積極的に有効活用されている。また、地中熱を利用した空調設備は、未満児と事務所に活用されている。太陽光発電・画期的な室内プール(朝日村は標高が700mと高いため夏でも寒い)がある。事業費は6億5000万円(財源は様々な補助金で一般財源は1億6000万円)である。現在132名の園児が在籍している。  
(社会文教常任委員 鎌田欣子)

**青木村議会議員との懇談会**

10月23日に青木村・筑北村議員懇談会が当村にて開催されました。日本ウエルネス高等学校の見学や筑北村10年のあゆみDVDを鑑賞しました。

日本ウエルネス高等学校誘致においては、多くの青木村議員からご質問をいただきました。また、筑北村10年のあゆみDVDの製作についてご



あさひ保育園の室内プール

賞賛いただきました。

懇親会が西条温泉とくらで行われ、日頃の議員活動や今後の両村の取り組みなど、様々な話題で懇親をより一層深めることができました。  
(建設産業常任委員 沖村智)



中原野球部監督の話を伺う



今回は一緒に開くことで赤ちゃんからお年寄りまでの多世代交流会になりました。料理教室では炊き込みご飯ときこの入り豚汁とさつまいも餅



10月7日に坂井老人レクレーション施設（老レク）でお茶つきクラブと親子料理教室が共催で開かれました。お茶つきクラブは社協が中心になって一人暮らしのお年寄りが気軽にお茶を飲んだり、お喋りができる場所づくりとして9月から月に2回開催しています。親子料理教室は坂井ちよつとやる会が未満児の親子が集まれる場所づくりとして月1回開催しています。

## 多世代交流会

## 筑北村公民館からお知らせ

11月から本城公民館事務所に  
一般社団法人  
筑北スポーツ振興協会  
の事務所を置きました。

村では当協会と連携し、総合型地域スポーツクラブの設立を目指しています。当面の活動拠点として、本城公民館を活用することになりましたので、ご理解をお願いいたします。

三村が合併して筑北村が誕生し、何から始めたかと戸惑う中での出発でありました。村の皆さんが集える為には、旧村の枠を外し、意思疎通が出来、お互いの地域を知り、筑北村の村民としてお互い手を取り合っていく公民館活動に、と言う思いを目標に出発しました。三地域の皆様が、共に集い参加できる講座やサークルに力を入れてまいります。

公民館は皆様の支えがなければ活動が出来ません。これからもお支えをお願いします。長い間ありがとうございます。

## 人権講演会開催のお知らせ

日時	12月1日(火) 午後1時30分
場所	本城多目的ホール (本城庁舎隣)
演題	『映画「道〜白磁の人〜」の歩みと在日コリアンの想い』
講師	李春浩(リ・チュノ)さん 韓国創作家庭料理やんちゃ坊を経営
企画者	(有)渡来人 代表取締役 松本制作委員会副委員長 韓国食文化薬草研究所所長

在日韓国人二世の講師の生い立ちから差別をなくす運動に取り組んでいる現在の活動までご講演いただきます。  
事前の申し込みは必要なく入場無料ですのでぜひお越しください。

を作って全員で一緒に食べました。祖父母と同居している子が多いのでお年寄りともすぐに打ち解けて一緒に楽しく過ごすことができました。赤ちゃんは泣くのが仕事ですが、その泣き声までも可愛くて微笑ましく感じました。お年寄り達は普段静かに過ごされているので、今回はいい刺激になって楽しい時間になりました。  
坂井地域の施設は使用されていないところが多く、老レクもこれから上手く活用していきたい施設です。多くの人に知ってもらってもっと使用していきたいと思えます。地域の人が気軽に集まってお茶が飲めるような場所にしていけたらと思います。また機会があったら一緒に開催したいと思えます。



## 心の伝言板 ③

### ノーベル医学生理学賞受賞

### 大村 智さん

大村さんは土の中のおびただしい微生物を調べ上げる地道な研究で、熱帯地方を中心に寄生虫による失明や深刻な病気におびえる人々の特効薬を開発し、数多くの人命を救い貧困の減少にも貢献しています。

大村さんは、**温和で偉ぶった所が全く無い謙虚な人柄で、思いやりを意味する「恕」という言葉を大切に、何か人の為になることとはないかいつも考えてきた**そうです。

受賞を一番に知らせたかった奥さんの文子さんは15年前に病気で亡くなりました。文子さんは、智さんの書籍代で生活が苦しい時そろばんを教え家庭教師をして家計を支えました。

海外のお客様や留学生を自宅に迎える時には、**いつも手料理を用意し心からのおもてなし**をしたそうです。また、会えなくて寂しい思いをしている娘さんには、**お父さんの研究はずいんだよと**

話していたそうです。

昨年11月、村の美術館巡りで、大村さんが40年にわたって集めてきた美術品を展示し、**葦崎市に寄贈した葦崎大村美術館**に行ってきました

大村さんは、美術品との出会いが無ければ**人生はさぞつまらないものになっていただろうし、悩み苦しむ彷徨っていた時に自分を**見失わずにいられたのも美術品のお陰であり、いつも心を和ませ清々しい気持ちにさせてくれる存在**だとも話しています。**

この美術館は大村氏の**目に適った一級の作品**が集められ、特に日本を代表する**女流画家の作品**が数多く展示されています。市政60周年記念の近代女流画家森田元子展は見ごたえがあり大変興味深かったです。大村さんの人柄のように**ほっこりと心温まる時間**を過ごしてきました。



## ようこそ！筑北村へ ①

本城地域・竹之下に東京から移住された小林聡介さん・美貴さん夫妻。聡介さんは昨年3月、美貴さんは10月に引っ越してきました。二人の作品が「商工祭とでんでんフェスタ」に出店されている中でインタビューとなりました。



聡介さんは金属工芸作家  
美貴さんは陶作家・デザイナー

### 筑北村に移住したきっかけは？

東京で「移住相談会」が開かれていて、空き家バンクの紹介をしていた。その時の担当者が詳しく優しく紹介してくれたことが、村への移住のきっかけです。

### 筑北村の印象は？

「静かな所ですね。自分が田舎の出身なので静かなところがゆっくり流れている。心の余裕がもてる、時間があるので必要なものに手間がかけることが

きる」山形県大江町左沢出身の聡介さんと東京江戸川出身の美貴さん。大学時代に山形で知り合った。「日向の温かさ改めて実感した」「光に透明感があり自然の色が鮮やかに見える」**趣味は？**  
聡介さんは？「時間に余裕がある時に少し凝った男の料理をつくること」  
美貴さんは？「息抜きに裁縫・針仕事は狭い所でできて、すぐ片づけることが出来る」



二人の作品

### 印象に残った所・希望する事は？

「村のガイドブックの取材で筑北村の自然を沢山見ました。特に河鹿沢の景色が素敵でした」

「現在は隣村まで通勤している。近くで働ける場所があればいいなと思う」

「今年は小さな畑で菜園作りにも取り組みました。外で畑仕事をしていると、地域の方が声をかけてくれ、ここに住んでいる人の温かさを日々感じる」とのことでした。

筑北村一〇周年おめでとうございませう。節目に、ウエルネス信州筑北キャンパスを開校する事となり、今後の村との関わり合いの中で村の高校であるウエルネス信州筑北キャンパスが大きな貢献をしてくれなければならぬと改めて身の引き締まる思いがしています。

緑豊かな山間の村。美しい田園風景と溢れんばかりの自然。夕暮れ時には山々の稜線の美しさに目を奪われました。夜



蹴球部監督 伊藤 雅範

愛されて熱く応援されるチームにしたいと思っています。私は、筑北村と信州筑北キャンパスは大変不思議な縁で結ばれていると思っています。来年の高校野球は第百一回目の大会となります。筑北村も合併一年目に入ります。信州筑北キャンパスは高校野球大会第一回目初出場となります。筑北村の期待を胸に刻み込み我々は聖地を目指しての戦が始まります。温かい御声援をよろしくお願い申し上げます。

は『降つてきそうだ。』という表現はこの事かと感じた星空。ここには日本の美しさが残っていると筑北村に来てから感じています。こういう環境で勉学に努め、スポーツに打ち込んでいる生徒たちの姿は、私から見れば羨ましい限りです。スポーツは少年を青年へと成長させてくれる糧となります。生徒には全力でスポーツに取り組み、多くの事を学んでほしいと思います。また、スポーツは世界へ通じる一つの鍵になります。そのスポーツを通じて、是非、日本国内だけではなく世界へと活躍の場を広げてほしいと思います。今の日本の現状で言えば、野球、サッカー(フットサル)は国内だけではなく世界の様々な場所活躍している日本人選手が輩出されてきています。彼らの活躍に続く、そしてより世界で活躍できる選手を、日本から、そしてこの恵まれた筑北村から輩出出来ればと私は思います。

村の多くの方々ご理解とご協力を得ております。ウエルネス信州筑北キャンパスが真の意味で『村の学校』と言われる日まで、精一杯努力を積み重ねていきたいと思ひます。

## 日本ウエルネス高等学校 信州筑北キャンパス開校!



9月25日に日本ウエルネス高等学校 信州筑北キャンパスの開校・入学式が行われました。信州筑北キャンパスは松本キャンパスから編入生14人と新規入学生6人が新しく筑北キャンパスでスポーツや勉学を行い、住民との交流も図ります。10月からはサッカーと野球を主軸とするスポーツ、総合の2コースを開講させ、来年4月から理美容、ドッグトリマーの2コースを開講して、3年間で約240人の生徒を募集する計画です。筑北村は若者の元気な声が響く村づくりを目指し応援します。



キャンパス長 村山 吉郎

日本ウエルネス高等学校信州筑北キャンパスが、この度9月25日に開校いたしました。開校にあたり村内の皆様の温かいご支援を頂きました事を大変感謝いたします。

この学校を誘致頂き開校まで向かうことは、筑北村民の皆様の大きな決断であり、大きなチャレンジであると私は考え、学園としての大きな責任があると考えております。

高校生年代は、非常に血気盛んな年頃であり、問題も起こしご迷惑をお掛けすると思ひますが、大きな家族がこの筑北村に引越しをしてきて、右も左もわからずにいる村民であると考えるに、ご連絡を頂いたり、その場で叱つていただき少しでも早く筑北村の村民になるように、我々職員も生徒を指導してまいりますし、生徒には住民の皆様へ元気な声で全員に挨拶をすることを目指すので、まずはこの筑北村に大きく元気な



野球部監督 中原 英孝

声が響き渡る村にしていこうと考えておりますので村民の皆さんも元気な声で挨拶を返していただければ筑北村はどんどん明るい元気な村になっていくと考えています。

我々学園の役目は、筑北村を活力ある村にして住みやすい村にすることを手伝いする事と考えております。これからどうぞ村民の仲間に入れていただきませうようお願い申し上げます。

学校は、今後一般社団法人筑北スポーツ振興協会と共に生涯学習の講習会をいろいろ開催いたします。

カメラ教室、美容教室、体操教室、ヨガ教室、生活習慣病予防教室など様々な教室を設け、高校生だけでなく幼児からシニア層まで学べる場であり、地域住民の交流いただける場を作りたいと思っております。

これからどうぞよろしくお願い申し上げます。

筑北の皆様こんにちは。三村が合併して筑北村が誕生して十周年を迎えるこの記念の

### スポーツ振興協会 ウエルネス高校と協力したスポーツ振興

村の抱えている健康増進やスポーツ活動の低迷など様々な問題を解決するため、一般社団法人スポーツ振興協会を母体に、ウエルネス高校とも協力しながら、本年度、総合型地域スポーツクラブを設立します。

このクラブは各種スポーツ教室を開催するほか、学校や保育園にも出向きスポーツ指導に当たり、地域住民がいつでもスポーツを楽しむ、生涯健康で過ごすことのできる取り組みをサポートしていきます。

スポーツクラブ設立まで本城公民館事務室を一般社団法人スポーツ振興協会の事務所として利用していきますので、スポーツクラブに興味・関心のある方は是非お問い合わせください。

電話66-11021

### 体育施設を効率的に利用します

体育施設の有効利用とスポーツ活動の推進を図るため、

- ・昼間：ウエルネス高校の活動
- ・夕方：中学の社会体育の活動
- ・夜間：住民の定期的な活動
- ・休日：村民及び村外者の活動

など、施設を効率的に利用していきます。

施設を利用される皆様においては、必ず予約をお願いします。

また最近では、スポーツの多様化が見られます。多くの方がスポーツ活動に取り組みるよう利用調整時間帯の調整も行いますのでご協力をお願いします。



**日本ウエルネス高校  
蹴球部農業体験記**

10月8日(木)、日本ウエルネス高等学校信州筑北キャンパス蹴球部の生徒10名が農業体験として脱穀作業を行いました。場所は坂北六工の久保田昌志さんが借りている田んぼで、生徒達は久保田さんのご厚意でこの春から田植え、稲刈りなどの農業体験をさせてもらっています。



テレビ局の取材もある中で、久保田さんに脱穀機の手操作方法を教えてもらいながら3a程の

田んぼを約1時間かけ、30kgの籾袋9袋を収穫しました。

蹴球部の伊藤雅範監督は「食事の大切さや食べ物がありがたみなどを学べた。部員同士の絆も深まった気がする。今後も積極的に村の方と触れ合っていきたい。」と語っていました。

今回収穫したお米は久保田さんのご厚意で全て高校へ寄付していただくこととなりました。



久保田さんは「村の中に若い人が増えてうれしい。みんな仲良く協力してやっていた。おいしかったら筑北村産の米をPRしてほしい。試合の応援にもいきたいね。」と目を細めていました。

親元を離れ県外から村の寮に住んでいる生徒もおり、都会では経験できない貴重な体験となりました。

**筑北小学校  
コミュニティスクール  
立ち上げに向けて**

来年度からの筑北小応援団(コミュニティスクール)正式発足に向けて、動き始めました。

九月一日、第一回学校応援団準備委員会を開催しました。当日は、旧本城小・旧坂北小時代からお世話になり、筑北小になってからも変わらずご協力いただいている個人及び団体の代表の方、筑北小学校になっても様々な場面でご協力いただいている方、計十人に集まってお話いただきました。

応援団運営委員長は、山崎洋文さんです。筑北小学校校歌の作詞者であり、村の五年生キャンプでは毎年、夜のきもだめしでお世話になっています。

準備委員会の中で、今後とも学校応援団として今までと同様にご協力いただけることが確認されました。またこの会の中で、筑北小学校応援団は「つつじ応援団」という名称で

**パソコン教室の利用について紹介します**

教育委員会事務局

こども支援課

村では、昨年度から各小学校にタブレットとしても使用できるノートパソコンを導入し、聖南中学校へはタブレット型パソコンの導入を行い、情報教育環境の充実を図っています。筑北小学校でのパソコンの活用について紹介します。

今年度4月より開校した筑北小学校では、パソコン教室を様々な活動で使用しています。

中でも、「探究的な学習」の調べ学習の場を大切にしている3年生以上が取り組む総合的な学習の時間では、実際に話を聞いたり、図書館では調べたりできない事柄を、インターネットで検索する場面がたくさんあります。その際、児童が使用するノート型のパソコンは、モニターの部分を取りはずせるタブレットとしても利用ができます。無線LANの環境も整えられているため、パソコン教室だけではなく、

自分たちの教室でも使用できません。キーボードを用いることは苦手な児童でも、モニターを直接触ってタブレットとして使用することにはそれほど抵抗感が無く、楽しく操作をしながら学ぶ姿が見られます。



4年生の点字学習の様子

先日、4年生が点字の学習で、教室で調べ学習をしました。はじめはタブレットの扱い方がぎこちなかった児童も、タッチペンをういてすらすらとインターネット検索をしている姿がありました。普通のパソコンですと、離れている友だちや先生に自分の画面を見てもういたくても、すぐにはなかなか難しい場合があります。しかし、タブレットは、持ち歩きも可能ですし、友だちと協力し合いながら行うことも出来るよさもあります。また、デジタルの機能を用いて写真を撮り、後で友だちに見せるなど

活動を進めていくことが決定されました。校章・校歌に村花のつつじが使われていることがその理由です。

応援団は正式に発足していませんが、校内での活動は活発に行われています。そこでその活動の様子を伝える通信を発行することにしました。(左写真)

応援団として協力いただける方の紹介を中心に、月一回の発行を予定しています。



5年生の理科調べの学習の様子



総合的な学習の時間以外にも、社会や理科、国語、家庭科等でもよく使用します。また、パソコンにインストールされている学習ソフトを使うこともあります。このように、本校ではパソコン教室を積極的に利用していますが、特に、タブレットの使い道については、まだまだ可能性がたくさんあると考えています。このような環境を整えていただいていることに感謝し、今後、教職員の研修を充実させ、学習に有効利用できるように取り組んでいきたいと考えています。

(筑北小学校教頭 伊賀雅志)

筑北小学校 応援団 栽培活動米作り支援特集

筑北小学校では、5年生が米作りを通して総合的な学習の時間を進めることにしました。米作りは、本城小でも坂北小でも取り組んでいますが、昨年度は本城小で借りていた籾をとおしたため、筑北小の田んぼにて両校の5年生が合同で作業に取り組みました。これまでも米作りを通して地域の皆さんに協力していただいていた。筑北小になっても米作りに対して支援いただけることとなりました。これらの活動は筑北小になってもご支援いただけることとなりました。

**米作り支援委員長紹介**

久保田昌志さん  
田んぼの支援。今年で3年目です。米の苗は京都から取り寄せてきました。「こがねもち」というすばらしい品種です。

米作り支援委員長 伊賀雅志

もち米の主産「こがねもち」は、最高級の品質を誇り、おぼろ、こし、雑味のどれをとっても、もち米の最高級ブランドです。苗に最適な米とされています。産地らしくいことも特徴の一つです。(筑北米.com)

筑北村立筑北小学校  
06-2001  
担当：島崎 康

# 体育館に響き渡る遠く通った歌声と学校中にあふれた笑顔 ～合唱団と聖南中学校、きささげ応援団のハーモニー～

十月十三日（火）きささげ夢プロジェクトⅢ「国際交流」である『ドレスデンフィルハーモニック児童合唱団の学校訪問』が盛会の内に終わりました。午前のコンサートには地域の方を中心とした一般参加者が二百名を超え、総勢でおよそ四百名が合唱団の歌声に惜しみない拍手を贈りました。コール・聖南の



指揮者ギンター・ベルガーさんと43名の合唱団

『予感』も披露することができ、合唱団の皆さんと中学生の距離はいつきに縮まりました。交流給食にはPTAの力を、交流活動ではきささげ応援団と地域の方の力をお借りして、日本の心（和食、文化）を伝えようと生徒たちは交流に一生懸命でした。「きれいな歌声にふるえたよ。」「自分たちも楽しませてもらった。」などの声を応援団の方からいただきました。生徒たちは「透き通った歌声が響いてすごかったです。」「ジェスチャーや単語を並べれば伝わるのが分かりました。」「逆の立場になってみたいかも」など、合唱への思いを深め、コミュニケーションとは何かを知り、外国への目を開かされたようです。最後に、三年生が応援団の力を借りて作った七宝焼きと応援団からいただいた松本手毬を贈りました。

きささげ応援団と地域の方々にとっても前向きに準備していた

だいたおかげで、生徒たちだけでは伝えられない日本文化を伝えると共に生徒自身も日本文化を学ぶ機会にもなりました。きささげ応援団の力で大成功したと言っても過言ではありません。ありがとうございました。

<p><b>和服の着付け体験</b></p> <p>羽織を着て生徒が描いた富士山と桜の絵の前で撮った写真をプレゼントしました。</p>	<p><b>日本のあそび体験</b></p> <p>コマ、けん玉、メンコ、竹とんぼなど中学生も一緒に遊びました。</p>	<p><b>書道体験</b></p> <p>水、月、山、目、耳など用意していただいたお手本を選び、中学生と一緒に書道をしました。</p>
---	--	--

<p><b>太鼓体験</b></p> <p>はっぴを着て、太鼓の打ち方を学び、思っきり太鼓を打ちました。</p>	<p><b>木工作体験</b></p> <p>応援団作で1、2年生が仕上げた組木と一緒に遊び、プレゼントしました。</p>	<p><b>茶道体験</b></p> <p>畳がある和室で正座。お茶をたていただきました。</p>	<p><b>折り紙体験</b></p> <p>鶴、かぶと、風船、紙飛行機など中学生も一緒に折りました。</p>
--	---	---	---

## ホットスポット ちくほく

また、夏の大会、コンクールでは全運動部が中信大会に出場、男子バスケット部の初の県大会出場、吹奏楽部も初の東海

### 聖南中学校 部活動の未来

10月、第2回目の聖南中学校スポーツ・文化活動運営委員会が開催されました。この委員会は、中学校及び村内のスポーツ・文化活動の指導者等が一堂に介し、部活動のよりよいあり方を求め、お互いの連携を深める目的で開催しているものです。

会議では、本年度、4月から5月にかけて実施した全校生徒対象の朝トレニングの様子と成果（朝トレニングは昨年、県から「中学生期のスポーツ活動指針」が示され、聖南中としての部活動の新しい形として検討し取り入れたものです。）、夏の大会・コンクールの報告、次年度以降の部活動編成等について協議されました。

### 朝トレニングと夏の大会、吹奏楽コンクールの報告

朝トレニングの結果は、体力テストの結果に表れました。特に長野県中学校女子の体力は全国下位ランクに位置していますが、聖南中学においては全学年の男女において、全国平均を上回るか、同等という結果となりました。

また、夏の大会、コンクールでは全運動部が中信大会に出場、男子バスケット部の初の県大会出場、吹奏楽部も初の東海

### 次年度以降の部活動編成

大会出場といった快挙が報告され、中学校における部活動の盛り上がり話が話題となりました。

しかし、その一方で、入学生の減少、少人数化による今後の部活動編成についても話題となりました。

現在（一・二年生）、各部の部員数は、野球部10名、男子バスケット部9名、女子バレー部7名、吹奏楽部20名です。

運動部は、ぎりぎりの人数ながら何とか秋の新人大会に出場しましたが、来年4月の入学生の入部状況によっては、来年の新人大会は全部の運動部が単独チームとして出場できるかわからない状況です。そのため、団体の部活動は廃止し個人種目に変更する。

人数が足りない場合は他校から選手を借りてくる。

人数の足りない学校同士で合同チームをつくり参加する。

など、様々な選択肢もありますが、委員より「できることから中学校の部活動は現在の編成を維持したい。」部活動の盛り上がり止めないでいきたい。」といった意見が数多く出されました。

### 筑北中学吹奏楽部 中日コンクール小編成の部・本大会出場 金賞・四位獲得

10月11日に浜松において行われた、中部日本吹奏楽コンクール本大会の小編成の部に出場しました。中学校小編成の部には、16校が進み3位までの入賞は逃しましたが堂々の金賞の4位を受賞しました。

今回は聖南中学が東海大会に出場し、今回は筑北中学の本大会出場という快挙が続いたことは、担当の先生のご指導や保護者の方のご尽力は元より、生徒達が厳しい環境を乗り越えての懸命な努力があった為と思います。



全力ではしれ～！  
お父さんも、全力で  
ジャンプ!!



10月3日(土) 快晴  
筑北ひまわり保育園と坂井保  
育園で盛大にうんどうかいが  
行われました。



お父さん、お母さん、  
おじいちゃん、おばあちゃん  
みんながんばって!!



年長さんによる四阿屋こだま太鼓。  
みんなバッチリきまってきました!

# うんどうかいだよ、 エイエイオー!

年長・年中さん  
によるリズム。  
「これがにほんの  
おまつりさ!!」  
かっこいい!



## コラム

### きのこの話

今年の秋はきのこが豊作で新聞などでもよく取り上げられていました。私も嫁に来てから山を歩くようになりましたが今年は雑きのこがとても多く出ていて驚きました。私が多分かるきのこはほんの数種類ですが、似たものが多いので本当に難しいです。同じきのこでもたくさん呼び名があつてこの辺では「コムソウダケ」と呼ばれたり「シヨウゲンジ」と呼ばれたりうちではそのきのこを「松シメジ」と呼びます。地域によって松シメジは毒きのこの名前だそうです。シメジと名のつくきのこはとも多くて、見分けがつかえません。だから私は知っているものしか採りません。

また今年はその採りに行つての遭難事故や滑落事故のニュースも多く聞きました。きのこ探しに夢中になっていると危ないですね。みなさんもお気をつけ下さい。また来年も豊作を期待したいと思います。

REI

筑北小学校  
スローガン  
ベストを尽くせ  
夢に向かって



坂井小学校  
スローガン  
気持ちを1つに  
ひて咲かせよう  
53人の花

## 小学校運動会

晴れ渡る青空の下、小学校の運動会が行われました。筑北小学校は、第1回目。両校とも、児童達は全力投球です。



## 音楽会・坂井小学校

肌寒さを感じる朝でしたが、音楽会が始まると児童達の大きな歌声と熱気で体育館が温まりました。

合奏・合唱共に、基本である音出しや発声ができると行われていたことを感じましたし、要所所に工夫の凝らした素晴らしい音楽会でした。

琴の演奏あり!!



変化したのは?



きまった!!



お祭りあり!!



**坂井地区・上安坂地域**

マレットゴルフと宴会をしました。  
関川村長もご出席されました。



**本城地区・八木地域**

相沢病院・看護師の植木先生をお招きしての講演会と宴会をしました。



**坂井地区・上永井地域**

マレットゴルフと宴会。宴会では、スコップ三味線の演奏者をお呼びしての演奏がありました。



**敬老会の風景**

農作業も一段落し、敬老会が開催されました。それぞれの地域で、敬老会に合わせて色々な催しものも組み込まれており、多くの人が集まり楽しいひと時を過ごしました。一部地域ですが、敬老会の様子をご紹介します。

焼肉を食べ終わり、子供たちと男親にて碩水寺まで、散歩に行きました。少しずつ秋を感じながらのお散歩は、みんな楽しくて、せがまれて肩車をして歩く風景がありました。



今年度4月から統合した筑北小学校内の支援学級・おひさま・そよかぜ学級の親子・先生たちによるお楽しみ会が、9月23日、坂北カルチャーセンターにて行われました様子をお伝えします。今回は、手作り焼き鳥を作るから始まりました。みんな思い思いに、ネギや鶏肉を串にさして、大はしゃぎしていました。そしてそれ以外のお肉と一緒に親子で焼きながら、他の子供たちとふれあいました。

**支援学級のお楽しみ会**



散歩から帰ってくると、のどが乾いたところに、スイカが待っていました。みんな楽しそうに食べて、終わりの会をして解散をしました。このお楽しみ会は、子供たちが、校外での学級内の子供たちと保護者と支援学級の先生が一堂に集まり、普段と違う団体活動にふれあい、また保護者と先生方との情報交換が出来る場でもありました。

**里山探訪講座 冠着山**

10月24日(土) 筑北村公民館主催の里山探訪講座が開催されました。



ここは古峠

登山は奈良時代、東山道支道の古峠から始まりました。紅葉が真っ盛りの山道を進



永井村の祠 木々の紅葉がキレイです

時代には修験者も参っていたところですが、「などの説明を熱心に聞いていました。

方たちは、「天照大神が戸隠に行く途中で一休みし、冠を置いたことから冠着山と名が付いたという説もあります。鎌倉

更科や姨捨山の月ぞこれ 高浜虚子の句碑が建てられています。冠着山は、「姨捨伝説」や「月の名所」で有名ですが、奈良

むと登山口に到着します。登山口はかつて安養寺の奥の院があったとされる場所だそうです。登山道をゆっくり登っていくと展望のよい頂上に着きます。頂上には千曲市側の社殿の他に、かつて永井村で建てたとされる祠もありました。参加した

**筑北村民 ゴルフ大会開催**

筑北村民ゴルフ大会が10月17日(土) 南長野ゴルフ倶楽部で開催されました。

第10回目となる今回の大会は43名の方が参加し、絶好のコンディションの中、思い思いにゴルフを楽しみました。

また、40代前半から70代後半まで幅広い年齢層が集まり、ゴルフを通しての懇親を深めることが出来ました。

**結果**

- ・優勝 西沢君夫さん
- ・準優勝 関崎和儀さん
- ・第3位 窪田 至さん



**館報編集後記**

今年の紅葉は本当に綺麗でした。最近写真にはまった私は、美しい景色を求めて村を散策しては撮影し、「このアングル最高」などと自己満足に浸っております。自信作(個人の感想です)はSNSやブログで紹介しています。ほかの人にも見て欲しいという思いからですが、多少は自己顕示欲もあるかもしれません。人間誰しも注目されたい、認められたいという思いはあるものですが、最近の自撮りブーム(文字通り自分を撮影しネット上に投稿すること)にはついていけません。観光地ではスマホを片手に景色を背景に自分を映している方をたくさん見かけます。記念に残したい気持ちには理解できますが、それを一般公開するのは首を傾げます。投稿する事にエネルギーを注ぎすぎで、本当に自分の目で景色を楽しんでいるのかなと思います。現実の景色はスマホの小さな四角い画面には収まらないのですから。記録より記憶に残したい...と改めて思いました。

KoboiChan

## 子育て支援センターだより

☎ 22-66-2975

### ～落ち葉散りゆく頃～

陽光の弱まりとともに日の暮れも早くなり空気の冷たさに冬の気配を感じる今日この頃です。

寒くなるとつつい重ね着をしていますが、子どもたちはよく動くので大人が思うより体温が上がっています。肌着で上手に保温をして厚着になり過ぎないようにしましょう。

### 宮澤 万美さん えいと 瑛斗くん まなと 学斗くん

朝、起きて「きょうもセンター行く！」とセンターで遊ぶことを楽しみにしているというえいと君。「トランポリンが好きなんだよ。」と言い、高くたっさ～ん跳ねて元気いっぱい遊んでいます。弟のまなと君におもちゃを貸したり抱っこしたりかわいがる仲良し兄弟です。おじいちゃんおばあちゃんと一緒に田畑に行きカエルやドジョウを見つけたり、きゅうりを収穫したりと自然豊かな環境を大いに楽しんでいるそうです。

センターをよく利用していただいている方々の紹介！

### 根石 亮さん 咲由里さん ななみ 菜々美ちゃん



パパに「高い、高～い」やお馬さんごっこで遊んでもらうのが大好きなななみちゃん。パパの仕事がお休みの日に家族で遊びに来てくれました。押し車を押ししたり三輪車に乗りとってもいい顔で遊んでいます。「いないいないばあー」が好きでよく楽しんでいるそうです。「育児にとっても協力的なパパです。」とママもにっこり笑顔です。



まなと君は、這い這いがとても上手になり、遊びたい物を見つけると目的に向かってGO!そしてニッコリ。お兄ちゃんのえいと君の真似をして遊びたいのですが今はまだ気持ちだけ一緒です。アンパンマンが大好きで本を見たり、マスコットをギュッと抱っこしたりしているかわいいいしぐさに家族も自然と微笑んでいるそうです。

### 12月、1月の行事予定

＜時間正確に集合してください＞

#### 12月

日にち	内容
1日(火)	保育園開放日 (坂井保育園)
4日(金)	運動あそび
7日(月)	リラックス ヨガ (麻績村保健センター)
10日(木)	クリスマスお楽しみ会 ～サンタさんに会えるよ～
14日(月)	ベビーマッサージ
17日(木)	誕生会(11,12月生まれ) カノン trio による ～クリスマスコンサート～

#### 1月

日にち	内容
14日(木)	保育園開放日 (筑北ひまわり保育園)
18日(月)	ベビーマッサージ
21日(木)	どんぐりくらぶ ～くりちゃんチーム～
28日(木)	保育園であそぼう (筑北ひまわり、坂井)



※詳しくは「にじいろカレンダー」をご確認ください。  
・平日11時から読み聞かせ等おこなっています。

### あそびに来る方へ

＜センターへの持ち物＞

飲み物(水かお茶)、おむつ、おしり拭き、着替え、お手ふき、ティッシュ、ごみ袋など各自必要な物  
※行事へは、サポートノート、筆記用具をお持ちください。

子育ての心配を誰かに相談したい、話を聞いてほしいなど、お悩み等がありましたらいつでも遠慮なくご相談ください。



うんどうがいがい



子育て支援センターの未就園児の子ども達とお母さんで、本城の庁舎に出かけました。『おかし ありがとうー村長さん』可愛い子ども達に、しばらくの間仕事の手をやすめていました。

9月10月の誕生会  
お話しポケットのみなさんによるパネルシアター



トリック・オア・トゥリート  
おかしをくれないと  
いたずらしちゃうぞ!



## ハロウィン

ウェルネス高校の  
おにいさん  
ありがとう



ウェルネス高校の生徒さんからも、お菓子をいただきました。

# 筑北村図書館だより

講談社創業 90 周年読書推進事業

## 本とあそぼう 全国訪問おはなし隊

10月16日(金) 坂北体育館におはなし隊がやってきました。



キャラバンカーの中にはたくさん  
の絵本があり、保育園のみな  
さんとでも楽しそうでした。



青空の下、笑顔で  
絵本をよんでいました。



キャラバン隊の隊長さんが絵本  
や紙芝居などの「よみかかせ」  
をしてくれました。



11月1日(日)～29日(日)まで読書月間です。「読書の秋」たくさん本を読みましよう。

### ～おすすめ本～



本、だ～いすき!  
ジュディ・シエラ文  
マーク・ブラウン絵



はなちゃんのみそ汁  
安武 信吾・安武 千恵・安武 はな原作  
魚戸 おさむ文



ママがおばけに  
なっちゃった!  
のびみ作



職業としての小説家  
村上 春樹著



草雲雀  
葉室 麟著



信州の里山トレッキング  
東北信編  
林 盛幸写真・文

## ● ● 図書館移転に伴うお知らせ ● ●

新図書館開館準備に伴い、本城図書室は 11月29日(日)  
筑北村図書館は 12月27日(日) をもちまして閉館致します。

村民のみなさまには、しばらくの間ご不便をお掛けしますが、  
よろしくお願いいたします。

新図書館は、来年の4月、坂北支所に開館予定です。

### 本城図書室カレンダー

2015 11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
おやすみ	おやすみ	おやすみ	おやすみ	おやすみ	おやすみ	9～18
8	9	10	11	12	13	14
おやすみ	おやすみ	13～17	おやすみ	おやすみ	おやすみ	9～18
15	16	17	18	19	20	21
おやすみ	おやすみ	13～17	おやすみ	おやすみ	おやすみ	9～18
22	23	24	25	26	27	28
おやすみ	おやすみ	13～17	おやすみ	おやすみ	おやすみ	9～18
29	30	1	閉館	4	5	
おやすみ						

### 開館日

本城図書室

- 11月の開館日は  
火曜日：13:00～17:00  
土曜日：9:00～18:00
- 毎週日・月・水・木・金曜日は休館日  
になります。

筑北村図書館

- 11月12月の開館日は  
金・土曜日：13:00～18:00  
火・日曜日：9:00～18:00
- 毎週月・水・木曜日は休館日  
になります。

### 筑北村図書館カレンダー

2015 11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
9～18	おやすみ	おやすみ	おやすみ	おやすみ	13～18	13～18
8	9	10	11	12	13	14
9～18	おやすみ	9～18	おやすみ	おやすみ	13～18	13～18
15	16	17	18	19	20	21
9～18	おやすみ	9～18	おやすみ	おやすみ	13～18	13～18
22	23	24	25	26	27	28
9～18	おやすみ	9～18	おやすみ	おやすみ	13～18	13～18
29	30	1	2	3	4	5
13～18	おやすみ					

### 筑北村図書館カレンダー

2015 12月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	1	2	3	4	5
		9～18	おやすみ	おやすみ	13～18	13～18
6	7	8	9	10	11	12
9～18	おやすみ	9～18	おやすみ	おやすみ	13～18	13～18
13	14	15	16	17	18	19
9～18	おやすみ	9～18	おやすみ	おやすみ	13～18	13～18
20	21	22	23	24	25	26
9～18	おやすみ	9～18	おやすみ	おやすみ	13～18	13～18
27	28	29	閉館	1	2	
9～18						